
ザ・ゴルフウォッチ GS601 取扱説明書

リリース 1.00

グリーンオン株式会社

目次

第1章	はじめに	1
1.1	安全上のご注意	2
1.2	使用上のご注意	3
1.3	免責事項	5
1.4	同梱品	6
1.5	ザ・ゴルフウォッチ GS601 の特徴	7
第2章	ご使用の前に	9
2.1	各部名称と機能	9
2.2	充電方法	10
2.3	充電用ケーブル	12
2.4	バッテリーについて	12
2.5	リセット方法	13
2.6	スマートフォンアプリ「GREENON」のインストール	13
2.7	電源オン、オフ	13
2.8	メインメニュー	14
2.9	タッチパネルの基本操作	15
第3章	GPS キャディ	17
3.1	プレイ開始 (フルオートプレイ)	17
3.2	プレイ画面	19
3.3	みちびき災危通報表示 (緊急地震速報／津波速報)	33
3.4	プレイメニュー	33
第4章	時計	39
第5章	スイングチェック	40
5.1	スマートフォン上の操作	40
5.2	ゴルフウォッチ上の操作	40
第6章	GPS キャディ設定	41
6.1	プレイ履歴	41
6.2	ピン位置設定	43
6.3	ルール適合 (工場出荷時：OFF)	44
6.4	オートショット (工場出荷時：ON)	44
6.5	クラブ選択 (工場出荷時：OFF)	45
6.6	シミュレーション	45

6.7	コンパス校正	45
第 7 章	時計設定	47
7.1	ストップウォッチ	47
7.2	アラーム	48
7.3	時差設定	50
7.4	GPS 時刻修正	51
7.5	手動時刻修正	51
第 8 章	システム設定	52
8.1	省電力設定 (工場出荷時：20 秒)	52
8.2	バイブレーション (工場出荷時：OFF)	53
8.3	磁気偏角 (工場出荷時：+7)	53
8.4	明るさ (工場出荷時：3)	54
8.5	設定初期化	54
8.6	機器 ID	55
8.7	言語 (工場出荷時：JP)	55
第 9 章	プレイデータの転送とデータ更新	56
9.1	スマートフォンアプリ「GREENON」のインストール (無料)	56
9.2	主な機能	57
9.3	ペアリング	57
9.4	通知機能	59
9.5	データ更新	60
第 10 章	故障かなと思ったら	62
10.1	よくある質問	62
10.2	お問い合わせ	64
10.3	製品仕様	65

第 1 章

はじめに



取扱説明書にはケガや事故を未然に防ぐために守っていただきたいこと、正しい使用のためにご理解していただきたいこと、末永くご使用していただくための大切な情報が書かれています。本製品の誤った使用により生じた本製品の故障、不具合またはお客様が被られた損害につきましては、弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。取扱説明書の最新版はグリーンオンサイト greenon.jp に掲載しております。

- 本取扱説明書の記載内容の一部または全部を無断で転載することを禁止します。
- 記載内容については予告なしに変更することがあります。
- 本取扱説明書は、いつでもご覧になれるよう保管してください。
- 説明中に表示されているコース名等の情報は一例です。実際と異なる場合があります。

1.1 安全上のご注意

表示	表示の意味
	禁止 事項 (行ってはならないこと) を示します。具体的な禁止内容は、文章等で説明します。
	指示 事項 (必ず行わなければならないこと) を示します。具体的な指示内容は、文章等で説明します。

1.1.1 危険

 「使用事項を守らない場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が非常に高いこと」を示します。

-  本製品の誤った使用により生じた故障或不具合、またはお客様が被られた損害につきましては弊社はその責任を負いかねますので、予めご了承ください。
-  火のそばや炎天下等での充電や放置はしないでください。リチウムイオン電池内部で異常な化学反応が起こり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
-  強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。リチウムイオン電池を液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火させる原因となる恐れがあります。

1.1.2 警告

 「使用事項を守らない場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されること」を示します。

-  本製品が破損または腐食等で鋭利になった場合はケガをする恐れがありますので、ただちに使用を中止してください。
-  お客さまご自身や本製品に関する知識のない方による分解・改造・修理はなさないでください。火災や感電等の事故の原因となります。
-  本製品に異物が混入したり、水没したり、煙が出たり、異臭がする場合は直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。使用を継続すると火災ややけど、あるいは感電等の事故の原因となります。
-  本製品の充電の際は必ず付属の充電用ケーブルを使用してください。付属品以外のケーブルを使用すると、発熱や発火、破裂等により火災ややけど等の事故の原因となります。
-  付属の充電用ケーブルを利用して充電中に、本体や充電用ケーブルが異常に発熱した時は、直ちに利用をおやめください。使用を継続すると、発火・破裂等により、やけどや火災等の原因になります。
-  著しく高温となる場所で本製品を長時間放置しないでください。真夏の車内の温度は 60 °C 以上の高温となり、本製品の故障の原因となります。また、このような高温化では内蔵されたリチウムイオン電池に発熱、発火、液もれ等が発生し、火災、やけど、けが等の事故や車内の備品の汚損の原因となります。

❗ 部品等の誤飲等による事故の防止のため、バッテリーやネジ、包装用のビニール袋 (以下部品等とする) は幼児の手の届かないところに保管してください。万一、これらの部品等を誤って飲み込んだ場合は、直ぐに医師にご相談ください。

⊘ 本製品の動作中または充電中に布団や衣類をかけないでください。本製品から発生する熱が放熱されず、故障や火災、やけど等の事故の原因となります。

⊘ 本体の充電端子および充電用ケーブルの充電端子に金属を触れさせないでください。端子間がショートして感電する恐れがあります。

❗ 心臓ペースメーカー等の医療機器をご利用のお客様は、医療用機器への影響を医療電気製造業者や担当医師にご確認ください。

⊘ ゴルフカート運転中は、使用しないでください。事故の原因となります。

⊘ 病院内や航空機内等、使用が禁止されている場所では使用しないでください。電子機器等が誤動作する恐れがあり、重大な事故の原因となります。

❗ 本製品の Bluetooth 通信では 2.4GHz 帯の周波数を使用しており、同じ周波数帯を他の機器で使用されている場合があります。電波干渉が発生する場合は使用場所の変更や本機の Bluetooth 通信をオフにしてください。

1.1.3 注意



「使用事項を守らない場合、使用者が傷害を負ったり、物的損害が発生する可能性があること」を示します。

❗ 本製品はマグネットベルトを採用しております。装着時に強い衝撃でマグネットが外れる場合がありますので過度の衝撃が加わらないようにしてください。

1.2 使用上のご注意

- 初めてご利用になる場合、しばらくご利用にならなかった場合、初期化やリセット操作の後は GPS が捕捉されるまで 10 分以上かかる場合があります。
- 本製品を手や遮へい物で覆ったり、ポケットやカバンの中等に入れて使用すると、電波が受信できなくなり、正しい動作をしないことがあります。また、予期しない力が加わり液晶破損の原因となります。
- 屋内等 GPS 電波の届かないところでは GPS キャディモード、GPS 時刻修正機能はご利用できません。
- GPS 距離精度は周辺環境 (山、樹木、建物等の陰になる場所) や気象の状態、その時の GPS 衛星システムの状態によって一時的に劣化することがあります。これは本機の故障ではありません。
- 使用前には必ず充電を行ってください。充電が不十分だと、プレイ途中で電源が切れてしまうことがあります。

- 本製品を落下させたり、強い衝撃を与えることのないように取り扱ってください。破損や故障、誤動作の原因となります。
- 本製品に汚れが付着した場合は、乾いた布で拭き取ってください。汚れがひどい時は、中性洗剤を少量含ませた布で拭き取った上、乾いた布で空拭きしてください。本体の使用後は水分や汗等が付着したままにならないよう、乾いた布で拭いた後保管してください。本体の材質が劣化し、故障の原因となります。
- アルコール、シンナー等の有機溶剤は、印刷された文字が消えたり、本製品の外装を侵食する恐れがありますので使用しないでください。
- 本製品を保管する際は直射日光が当たる場所や高温・多湿の環境下で保管することは避けてください。
- コースデータのグリーンセンターやエッジポイントは当社が独自に定めたものです。ゴルフ場が定めたポイントと異なる場合があります。
- コースデータはゴルフ場の定義に合わせて作成しております。複数の 9 ホールで定義されたコースの場合、9 ホール毎のコースデータとしております。
- 本機はリチウムイオン電池を使用しております。リチウムイオン電池はご利用環境にもよりますが、充電しても利用時間が短くなった場合はバッテリーの劣化が疑われます。弊社までお問い合わせください。
- バッテリーは空の状態でも長期間放置すると、過放電をして再充電できなくなる場合があります。ご利用にならない場合でも定期的 (1 ヶ月毎) に充電を行ってください。
- コースデータは実測や測量用航空写真データを基に作成しておりますが、作成時期によってはコースの改修等によりコースデータに差異が生じ、距離表示に誤差が出る場合があります。また、ゴルフ場の改修や改名により、実装コースデータと実際のデータが異なる場合があります。
- 海外でのご使用について、対応コースにつきましてはグリーンオンサイト内対応コース一覧をご覧ください。
- 市販の USB AC アダプタ (5V/1A) をお使いの場合は、コンセントの形状が異なることがあります。
- グリーンオンシリーズの各種アプリケーションは、対応 OS の日本語版のみご利用いただけます。
- 時差設定については各国の時差に合わせて設定してください。
- 充電は高温下や低温下で行わないでください。充電可能温度範囲は 0 °C ~ +45 °C です。
- ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこり等の気づかない汚れで衣類の袖口等を汚す場合があります。
- 体質により、かゆみ・かぶれを生じる場合があります。皮膚に異常を感じた時は、ご使用をおやめいただき専門医にご相談ください。
- ザ・ゴルフウォッチ GS601 は、ゴルフ用時計型の GPS キャディとして、雨対策の仕様 (3 気圧防水) になっております。各条件のもとでは試験をパスしておりますが、実際のご利用環境では試験条件を満たしていない場合があります。

- 本機の防水性能は常温の真水、水道水、雨滴のみに対応しております。その他の液体がかかった場合は防水性能が低下する恐れがあります。
 - 本機を水中に入れないでください。
 - 本機をつけてお風呂に入ったり、シャワーをあびたりしないでください。
 - 本機は強い雨の中で使用しないでください。
 - 湿気の多い場所に長時間放置しないでください。
 - 本機を長期間ご使用された場合は、防水ゴムの劣化等により、防水性能が低下します。
 - 付属の充電用ケーブルは防水性能を有していません。
 - 本機を分解しないでください。防水性能が低下します。
 - 急激な温度変化 (暖 → 冷) を与えますと、一時的に結露により保護ガラスに曇りが生じる事がありますが、常温に戻れば結露がなくなり性能への影響はありません。
- 付属の充電用ケーブルは防水ではありません。水気の多い場所での使用はおやめください。
 - 技術基準適合証明を受けた製品となっておりますので、使用される場合は以下の点にご注意ください。
 - 裏面の技術基準適合証明ラベルを剥がさないでください。
 - 海外では Bluetooth 通信をオフにしてください。
 - コンパスが正しく較正されていないと省電力機能が正しく機能しない、オートショットが認識しづらい、グリーン方向表示が正しい方向を示さないなどの現象が発生する場合があります。コンパス較正を実行してからプレイを開始してください。

1.3 免責事項

- 地震・雷・風水害・塩害・ガス害等の自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、本製品の改造、その他の異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことによって生じた損害に関しては、当社は一切の責任を負いません。
- 他の接続機器やソフトウェア等の組み合わせによる誤動作や動作不能等から生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- お買上げ後の落下等による衝撃や、水没により生じた故障や損傷に関しては、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の修理の際に、記憶していたデータが変化・消失することがあります。あらかじめご了承ください。変化・消失したデータの補償はいたしません。
- 保証期間内であっても、取扱説明書や保証書等に記載されている注意事項に沿わない使い方をされたことが原因で故障や破損等が起きた場合、弊社では一切保証できませんので、あらかじめご了承ください。

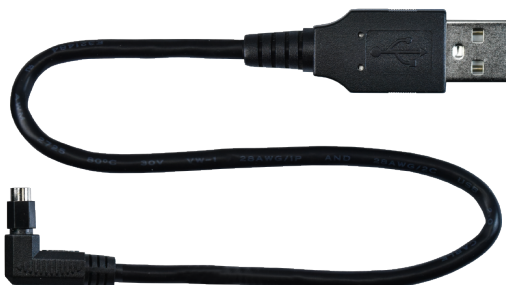
- ご購入一年以内であっても、保証書の提示がない場合や保証書に必要事項の記載がない場合は、無償保証の対象とはなりません。
- 本製品は設定によりルール適合しますが、公式試合の場合には GPS、距離計の使用が許可されているかを主催者様にご確認の上、ご使用ください。

1.4 同梱品

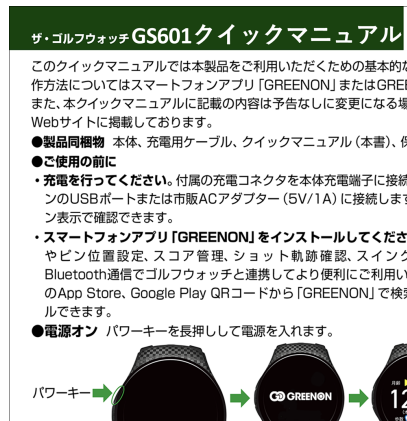
- ザ・ゴルフウォッチ GS601 本体【1 台】



- 充電用ケーブル【1 本】



- クイックマニュアル【1 部】



- 保証書【1部】

THE GOLF WATCH GS601 保証書	
製品名：ザ・ゴルフウォッチ エーワンⅡ 機器ID：	
お客様 ご住所：〒 お名前：	
お買い上げ日：	保証期間：1年
販売店記入 店名： 住所：	
印	
【保証規定】	

1.5 ザ・ゴルフウォッチ GS601 の特徴

高精細のカラー有機 EL 搭載で場所や天候を問わずに視認性の良さを実現し、タッチパネル操作とボタン操作の併用で、プレイ中の確実操作を実現しました。また、従来の高低差距離補正に加えて、気象情報による補正を加えたハイブリッド距離補正を実装しました。

1.5.1 主な機能

- 高低差目安距離表示に加えて、GREENON アプリと連携するとにより気象情報を加えたハイブリッド補正距離を表示します。
- コースレイアウト画面上にレイアアップポイントを設定して、コース攻略を練ることができます。
- コースレイアウト画面上に提示される推奨クラブを参考にしてクラブ選択を行うことができます。
- スマートグリーン機能で、現在地からのグリーン形状を表示します。
- アプローチ画面、スマートグリーン画面にアンジュレーション(起伏)を表示します。
- オートショット機能により、ショットを自動で記録、スコアを加算します。
- みちびき L1S に対応しており、高い位置精度を実現しています。

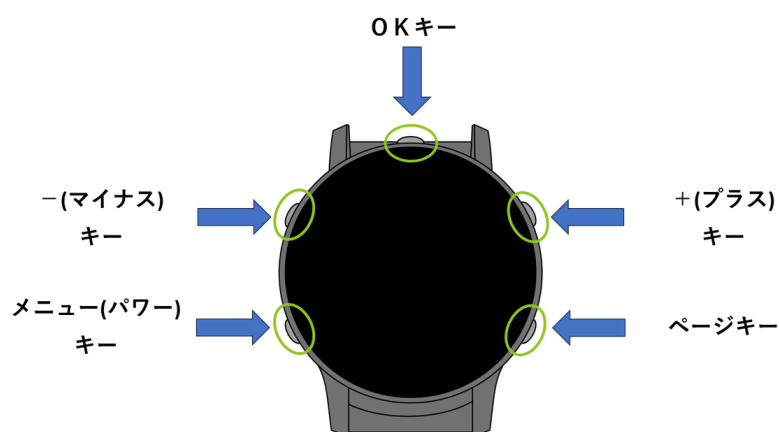
- GREENON アプリと連携してスイング動画の撮影をウォッチから操作できます。
- スマートフォンアプリ (iOS, Android 対応) で連携すればさらに便利にお使い頂けます。
- シミュレーション機能で、ゴルフ場に行かなくても動作の確認、コースの確認ができます。

第 2 章

ご使用の前に

- プレイ前日に充電を行い、GPS 捕捉のためプレイの 10 分前に天空の開けた場所で GPS キャディを開始してください。
 - － GS601 は A-GPS に対応しています。プレイの前にスマートフォンアプリ「GREENON」と Bluetooth 接続することで、衛星の軌道データを取り込み、捕捉時間を短縮させることができます。
- GPS キャディや省電力機能に電子コンパス、g センサー機能を利用しています。初めて電源を入れる場合、リセットを行った場合、省電力機能がうまく動作しない場合、コンパスが狂って表示される場合には [コンパス校正](#) を行ってください。
- ルール適合を「オン」にすると、公式試合でも原則、ご利用いただける GPS 距離計となります。

2.1 各部名称と機能



- メニュー (パワー) キー
 - － 電源オン／オフ (長押し)
 - － メニュー表示
 - － 選択キャンセル
 - － 戻る

- ページキー
 - － 次ページ表示
 - － GPS キャディ画面切替
 - － Bluetooth のオン／オフ (長押し)
- – (マイナス) キー
 - － 下の項目へ移動
 - － 数値を減らす
 - － ショット地点削除
- + (プラス) キー
 - － 上の項目へ移動
 - － 数値を増やす
 - － ショット地点登録
- OK キー
 - － 決定
 - － GPS キャディ画面切替

2.2 充電方法

購入後、ご利用の前にならず充電を行ってください。

1. 付属の充電用ケーブルの専用コネクタを以下に示す向きで正しく取り付けてください。

【注意】 向きが間違っているとコネクタが外れ充電できないことがあります。



2. 専用コネクタが本体背面接続部にしっかり取り付けられていることを確認したら、USB コネクタをパソコンの USB 端子、または市販の USB AC アダプタ (5V/1A) に接続してください。
3. 充電中は本体画面左下のバッテリーアイコンがアニメーションします。充電完了まで 3 時間程度かかります。(電源オフの場合でも充電時にバッテリーアイコンが表示されます)



4. ウォッチの電源をオフして充電中は"FULL"が表示されたら充電完了です。電源オンで充電中は 3 のアニメーションが終了してバッテリー満タンのアイコンが表示されたら充電完了です。

先に USB コネクタを抜いてから、専用コネクタを外してください。



5. 専用コネクタ部分をしっかり持って、本体から真っすぐ引き抜いてください。

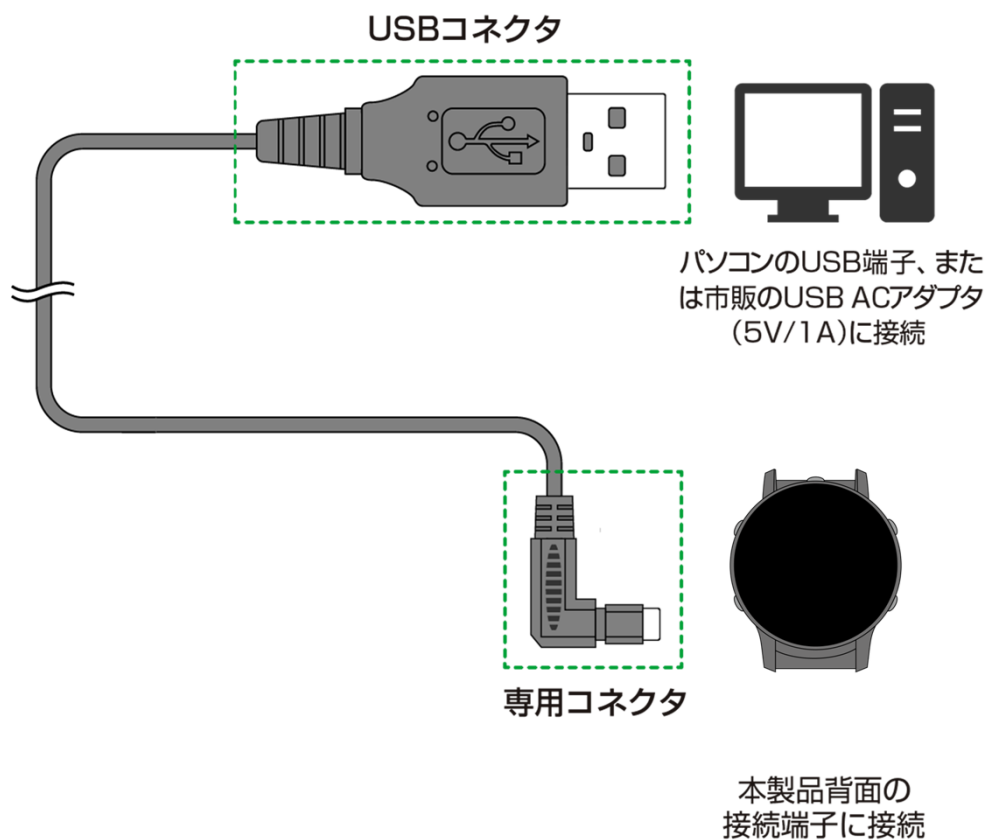
【注意】斜め方向に引っ張ったり、こじったりしますと、破損や故障の原因となります。



- パソコンの USB ポートや市販の USB AC アダプタ (5V/1A) 以外の充電方法では過充電となり本体の破損やバッテリーの破裂の可能性があります。
- 充電接続してもバッテリーアイコンが表示されない時は、そのまま最低 1 時間充電し、充電接続したままリセット操作をお試しください。

2.3 充電用ケーブル

【注意】USB コネクタを先につながないでください。



ご利用後に充電する際は、専用コネクタを接続する前に本体の接続端子を拭いて汚れを落としてください。

充電中に専用コネクタが外れると、機器の故障の原因になりますので、専用コネクタと本製品背面の接続端子が確実に接触していることを確認して充電を行ってください。

2.4 バッテリーについて

本製品はリチウムイオン電池を使用しており、満充電からの連続動作時間の目安は、以下のようになっております。

最大約 10 時間 (GPS モードで画面表示のオンオフ比が約 1 : 3 の場合)

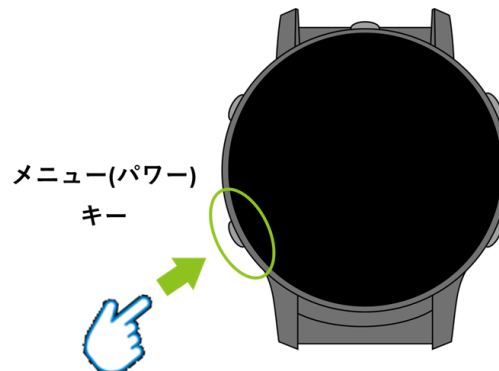
※ Bluetooth がオフの場合

※動作時間は使用状況により異なります。また、劣化に伴い減少してゆきます。

- バッテリー残量が少ない状態で長時間放置しておくと、自然放電により過放電状態となって、充電開始まで時間がかかる場合や、充電ができなくなる場合がありますので、ご利用後は充電をしてください。ご利用にならない場合は電源をオフにし、また、定期的 (約 1 ヶ月毎) に充電をしてください。

2.5 リセット方法

メニュー (パワー) キーを 8 秒以上長押しすると、バイブレーションしてリセットされます。



※物理キーの多重押し等思わぬ動作が生じた場合に、稀にフリーズすることがありますが機器の故障ではありません。万一、画面がフリーズして動作しなくなったときは、リセットをお試しください。

2.6 スマートフォンアプリ「GREENON」のインストール

より便利にご使用いただくために、ご利用のスマートフォンにスマートフォンアプリ「GREENON」をインストールしてください。

プレイ前に最新のコースデータダウンロードやプレイ後にショット軌跡・スコアの確認ができます。

また、プレイ前にアプリに接続して A-GPS データをダウンロードすると、GPS 捕捉時間を短縮させることができます。

詳しくは「[プレイデータの転送とデータ更新](#)」を御覧ください。

2.7 電源オン、オフ

電源オンまたはオフするには、メニュー (パワー) キーを長押し (2 秒) すると、バイブレーションしてオン/オフします。



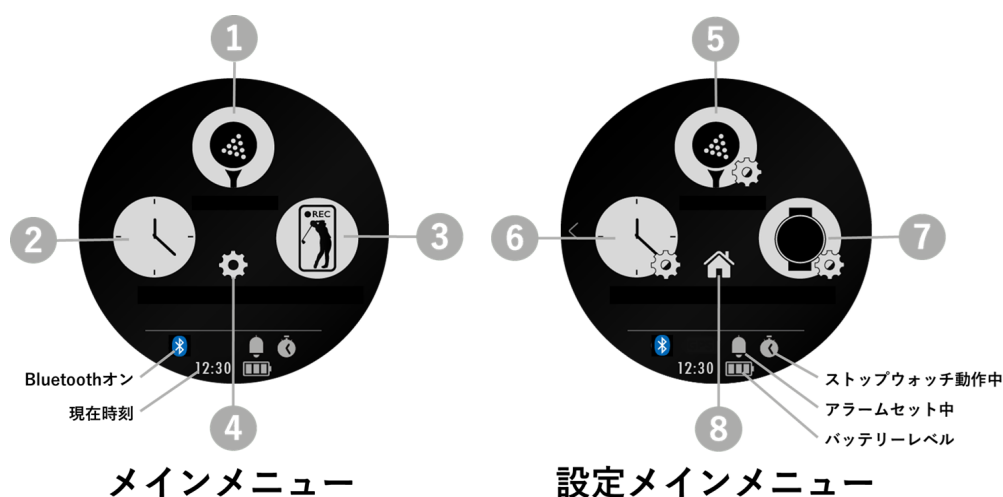
電源オンすると、メインメニュー 1 画面を表示します。

電源オン後、画面は省電力のため、正面に構えたときだけオンします。ハードキーの短押しでもオンします。オン後、正面に構えたままでも省電力設定の時間が経過するとオフになります。

正面に構えたまま省電力設定の時間が経過してオフになったときは、一度向きを傾けてから再度正面に構えるか、ハードキーの短押しでオンになります。

省電力機能には電子コンパス機能を利用しています。省電力機能がうまく動作しない場合はコンパス校正を行ってください。コンパス校正の詳細は [GPS キャディ設定](#) をご参照ください。

2.8 メインメニュー



2.8.1 メインメニュー

1. [GPS キャディ](#)

- フルオートプレイを開始します

2. [時計](#)

- 時計画面を表示します

3. [スイングチェック](#)

- スイングチェック開始

4. [設定メインメニュー](#) へ

2.8.2 設定メインメニュー

5. GPS キャディ設定

- プレイ履歴／ピン位置設定／ルール適合／オートショット／クラブ選択／シミュレーション／コンパス校正

6. 時計設定

- ストップウォッチ／アラーム／時差設定／GPS 時刻設定／手動時刻設定

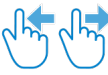
7. システム設定

- 省電力設定／バイブレーション／磁気偏角／明るさ／設定初期化／機器 ID／言語

8. メインメニュー へ

2.9 タッチパネルの基本操作

タッチパネル操作

操作	説明 アイコン	操作	説明 アイコン
タップ		ドラッグ&ムーブ	
ロングタップ		左右スワイプ	
上下スワイプ			

2.9.1 数値入力操作

1 つの数値を編集する画面では常に表示された数値が編集される状態です。

2 つの数値を編集する画面では数値の周りに枠が表示されている方の数値が編集される状態となり、数値をタップすると編集する数値が変わり、枠の位置と「∧」「∨」の位置が移動します。

「∧」をタップするか+ (プラス) キーを押すと数値がカウントアップします。

「∧」を 2 秒間タップし続けるか+ (プラス) キーを 2 秒間押し続けると数値が連続してカウントアップします。

「∨」をタップするか- (マイナス) キーを押すと数値がカウントダウンします。

「V」を2秒間タップし続けるか－(マイナス)キー2秒間押し続けると数値が連続してカウントダウンします。

「OK」や「SET」をタップするかOKキーを押すと変更した数値が確定します。

画面を左スワイプするかメニュー(パワー)キーを押すと確定せずにキャンセルして前の画面に戻ります。



「^」をタップするか「+(プラス)」キーを押すと数値がカウントアップし、「v」をタタップするか「-(マイナス)」キーを押すと数値がカウントダウンします。



編集する数字をタップすると
タップされた数字が編集モード
になります。

第3章

GPS キャディ

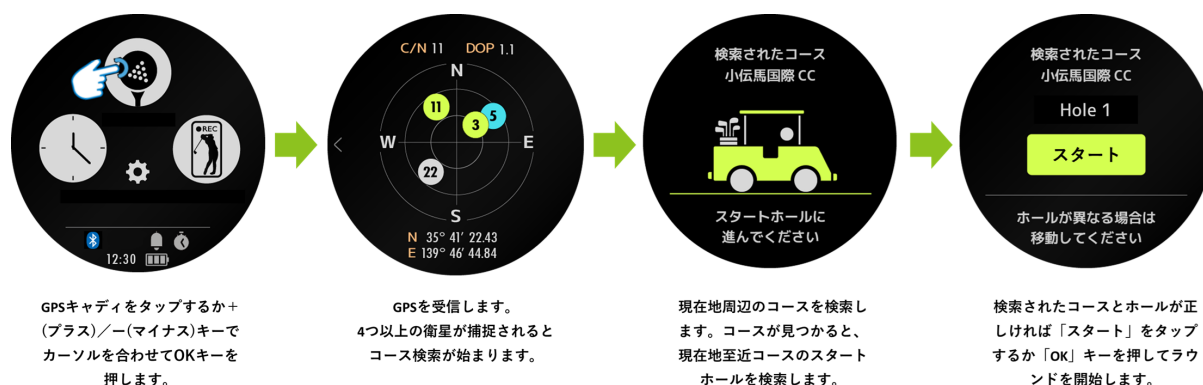
メインメニューの「GPS キャディ」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すと、フルオートプレイをクイックスタートすることができます。GPS の捕捉状況などにより、コース検出まで 10 分程度かかる場合があります。プレイ前日に充電を行い、GPS 捕捉のため、プレイの約 10 分前に、天空の開けた場所で GPS キャディを開始してください。

- GS601 は A-GPS に対応しています。プレイの前にスマートフォンアプリ「GREENON」と Bluetooth 接続することで、衛星の軌道データを取り込み、捕捉時間を短縮させることができます。
- 前日に接続して軌道データを取り込んでおくことをお勧めいたします。

GPS キャディや省電力機能に電子コンパス、g センサー機能を利用しています。初めて電源を入れる場合、リセットを行った場合、省電力機能がうまく動作しない場合、コンパスが狂って表示される場合には **コンパス 較正** を行ってください

3.1 プレイ開始 (フルオートプレイ)

メインメニューの「GPS キャディ」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すと、GPS ステータス画面を表示して受信を開始します。位置情報が取得されると、コース検索画面になり、その位置のコースを検索します。コースが検出されると、ホール検索画面になり、スタートホールを検索しますので、スタートホールのティーグラウンドへ移動してください。その後検出されたホールが正しければ「スタート」をタップするか OK キーを押すことでラウンド開始します。

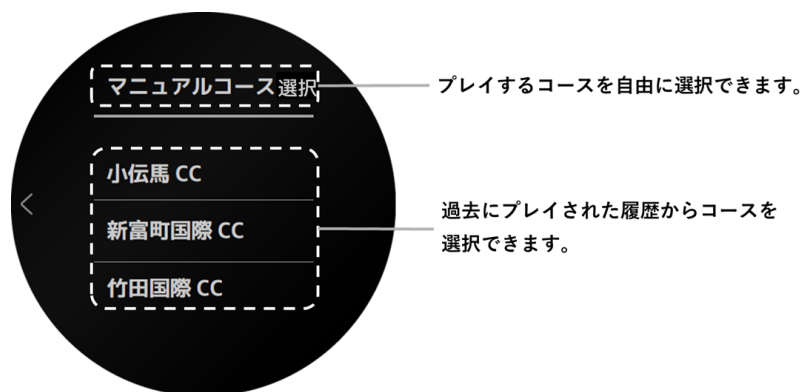


ホール検出後の「スタート」タップまたは OK キー押しでのラウンド開始までは左スワイプまたはメニュー (パワー) キー短押しでメインメニューに戻ります。

3.1.1 マニュアルでコースやスタートホールを選択する場合

簡便なフルオートプレイを推奨しますが、マニュアルでコース選択プレイするには以下のようにします。

1. GPS ステータス画面かコース検索画面の時に画面をタップするか OK キーを押してください。画面の指示に従ってプレイするコースを設定してください。



- 18 ホールコースの場合は「OUT」「IN」でスタートホールを設定します。
 - 9 ホール組み合わせコースの場合は、1 番ホールがスタートホールになります。
2. ホール検索中に画面をタップすると、スタートホールのティーグラウンドへ行かなくてもスタートホールの設定ができます。

マニュアル選択画面での左スワイプまたはメニュー (パワー) キー短押しでメインメニューに戻ります。

3.1.2 休憩後のスタート方法

休憩後に再スタートする場合は、休憩中の時計画面での左スワイプまたはメニュー (パワー) キー短押しでプレイメニューに戻り、プレイメニューからの左スワイプまたはメニュー (パワー) キー短押しでプレイ画面に戻ります。

- 18 ホールコースの場合

そのまま後半の 9 ホールが開始されます。

- 9 ホールコースの場合

自動で後半の 9 ホールコースをサーチします。後半スタートホールのティーグラウンドに立つとスタートホール決定画面が表示されますので、そのホールがスタートホールであることを確認し、画面をタッ

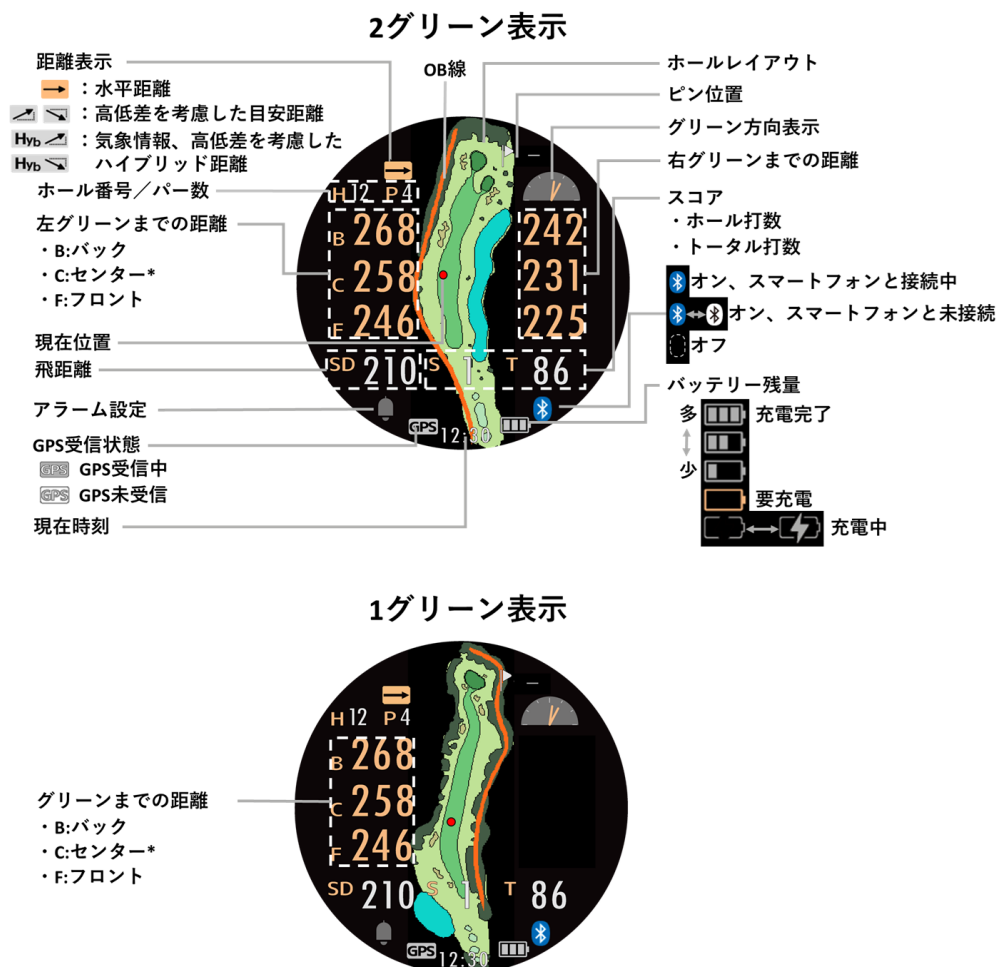
プするか OK キーを押してプレイを開始して決定してください。

- 後半の 9 ホールコースのサーチはプレイ開始時のコースサーチと同じ処理が行われますので、ホール移動に比べて時間がかかります。

3.2 プレイ画面

3.2.1 サマリー画面

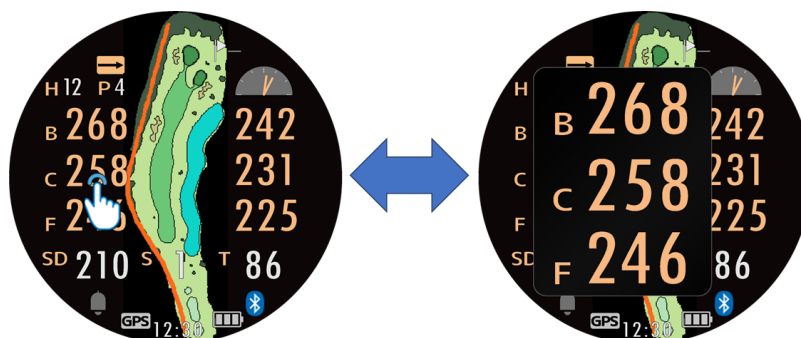
プレイ中に必要な情報が集約された画面です。現在地からグリーンまでの距離 (B: バック、C: センター、F: フロント) を表示します。(2 グリーンホールの場合は左右のグリーンまでの距離を同時に表示します)



*ピン位置が入力されていて、ピン位置表示がオンの場合は「C」の代わりに「P」を表示し、ピン位置を表示します。▶+12

レイアウトデータがないコースの場合はレイアウトを表示しません。

距離表示をタップすると拡大表示します。(2 グリーンの場合はそれぞれ独立に拡大します) 拡大表示をタップすると標準サイズ表示に戻ります。

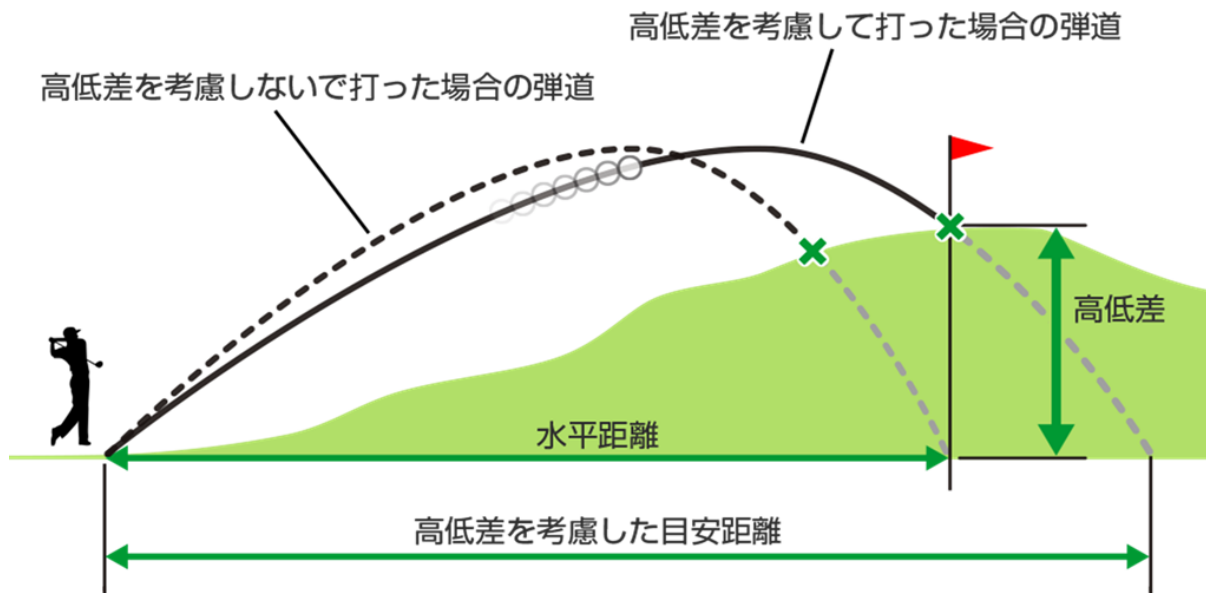


距離表示アイコン  の場合は水平距離を橙色で、 または  の場合は高低差を考慮した目安距離を **Hyb**  または **Hyb**  の場合は高低差と気象情報を考慮したハイブリッド補正距離を白で表示します。

距離表示アイコンをタップするたびに  と  または  または **Hyb**  **Hyb**  が切り替わります。GREENON アプリと Bluetooth で通信して気象情報が取得できている場合には **Hyb**  **Hyb**  が表示され、取得できていない場合には   が自動的に表示されます。また、高低差が+ (打ち上げ) の場合には  または **Hyb**  が表示され、- (打ち下ろし) の場合には  または **Hyb**  が表示されます。(GPS キャディ設定メニューまたはプレイメニューで「ルール適合」が「オン」の場合は  のみの表示が可能で、タップしても切り替わりません)

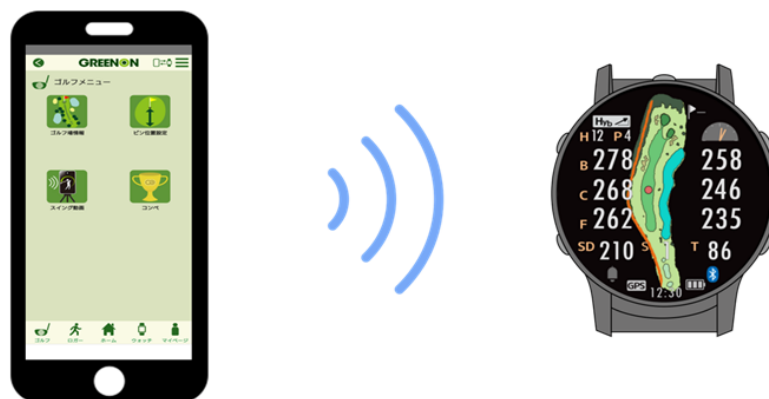


高低差を考慮した目安距離とは



ハイブリッド補正距離とは

ゴルフボールの飛距離は風の強さ、気温、気圧などの気象状況により変化します。高低差に加えて気象情報を考慮して補正した距離がハイブリッド補正距離です。

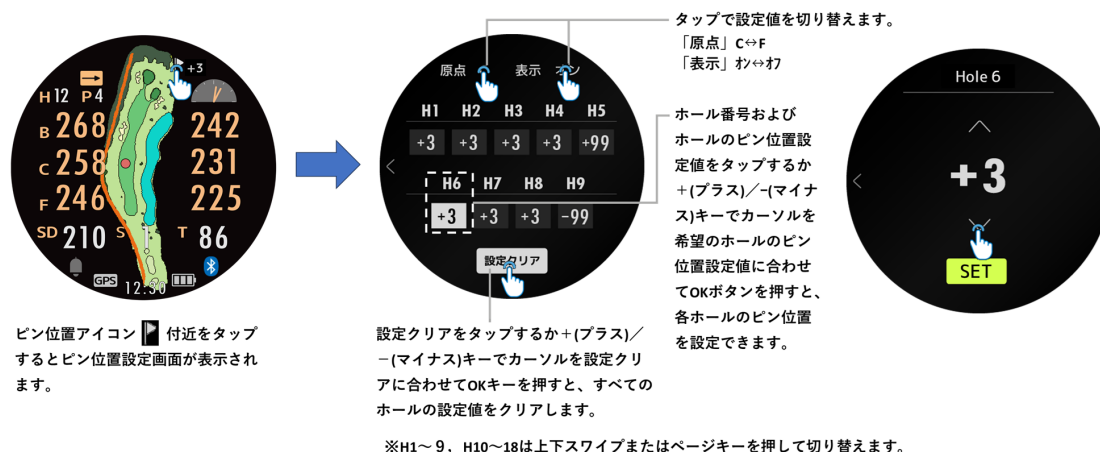


気象情報はスマートフォンアプリ「GREENON」とBluetooth通信している場合に転送されます。

距離表示アイコンの下には現在ホール番号とパー数を表示します。ここをタップするとホール切替画面を表示し、ホールをマニュアルで切り替えることができます。ホール切替画面から左スワイプまたはメニュー（パワー）キー短押しでサマリー画面に戻ります。

右上にはピン位置までの距離（ピン原点からの距離）を表示します。ピン位置が入力されていてピン位置表示

がオンの場合は C：センターの代わりに、P：ピン位置までの距離を表示します。この部分をタップすると、ピン位置入力画面を表示します。ピン位置入力画面から左スワイプまたはメニュー（パワー）キー短押しでサマリー画面に戻ります。ピン位置入力画面の上下スワイプまたはページキー短押しでホール 1～9 とホール 10～18 の入力画面が切り替わります。



詳しくは [GPS キャディ設定](#) をご参照ください。

下部には現在の飛距離とスコアを表示します。飛距離部分をタップすると、マニュアルでショット記録を行います。スコア部分をタップすると、**休憩モード** 画面を表示します。スコア編集画面から左スワイプまたはメニュー（パワー）キー短押しでサマリー画面に戻ります。スコア編集画面の上下スワイプでホール 1～9 とホール 10～18 の入力画面が切り替わります。

- 「***」が表示されている場合は GPS が捕捉できていません。
- グリーントarget近傍では「Near」と表示されます。
- 2 グリーンのホールでは、自動的に 2 グリーン表示となります。どちらか片方を選んで、1 グリーン表示とすることはできません。

3.2.1.1 レーザーキャディ (GL04PRO) との連携による距離表示

スマートフォンアプリ「GREENON」に GS601 とレーザーキャディ GL04PRO の両方ペアリングして使用している場合に GL04PRO で計測した距離が GS601 の画面にも表示されます。この表示はサマリー画面を表示中のみポップアップ表示され、他の画面を表示している場合はポップアップ表示されません。

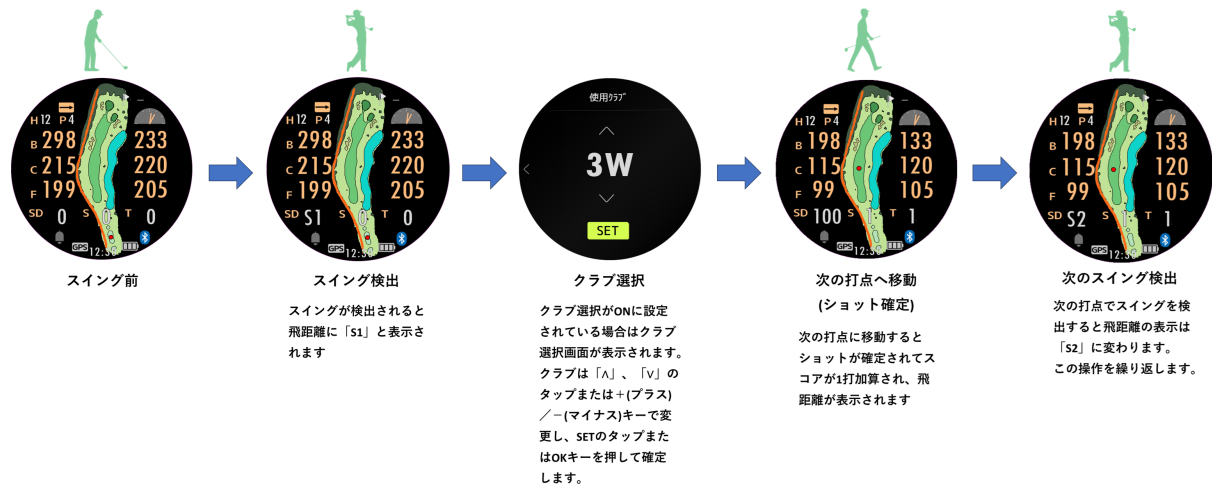


また、GS601 で計測したグリーントargetまでの距離をレーザーキャディ（GL04PRO）に表示することもできます。

3.2.2 スコア記録と飛距離計測（オートショットとマニュアル操作）

3.2.2.1 オートショット「オン」の場合

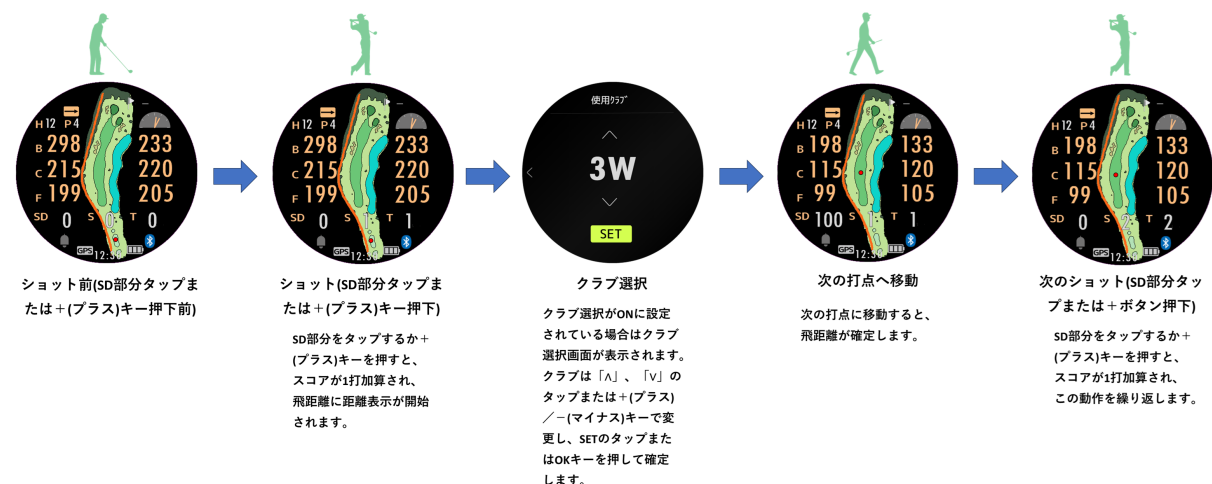
GPS キャディ設定メニューまたはプレイメニューで「オートショット」が「オン」の場合はオートでスイングを検出し、ショット記録と飛距離計測を行います。



- 素振りでもスイング検出はされますが、ショットが確定されるまではスコアカウントされません。
- 万一、誤検出／確定が発生した場合は、SD(飛距離)部分をロングタップするか-（マイナス）キーを短押ししてキャンセルしてください。
- オートショットが検出されない場合はSD(飛距離)部分をタップするか+（プラス）キーを短押しすると、マニュアルでショット地点登録され、スコアを1打加算します。
- パッティングはオートショットで検出しませんので、マニュアルで入力してください。スコアを1打加算します。

3.2.2.2 オートショット「オフ」の場合（マニュアル操作）

ショットの度にサマリー画面のSD(飛距離)部分をタップするか+（プラス）キーを押すとその地点が登録され、1打加算されます。次の打点へ行くと前のショットの飛距離が計測されます。



- SD(飛距離) 部分をロングタップするかー (マイナス) キーを押すことで、ショットのスコアカウントをキャンセルできます。

3.2.2.3 クラブ選択

GPS キャディ設定メニューまたはプレイメニューで「クラブ選択」を「オン」にすると、ショット位置を記録するためにサマリー画面の飛距離部分をタップするか+ (プラス) キーを押すたびにクラブ登録画面を表示します。

「クラブ選択」と「オートショット」を「ON」にすると、ショットが確定した時点でクラブ登録画面を表示します。

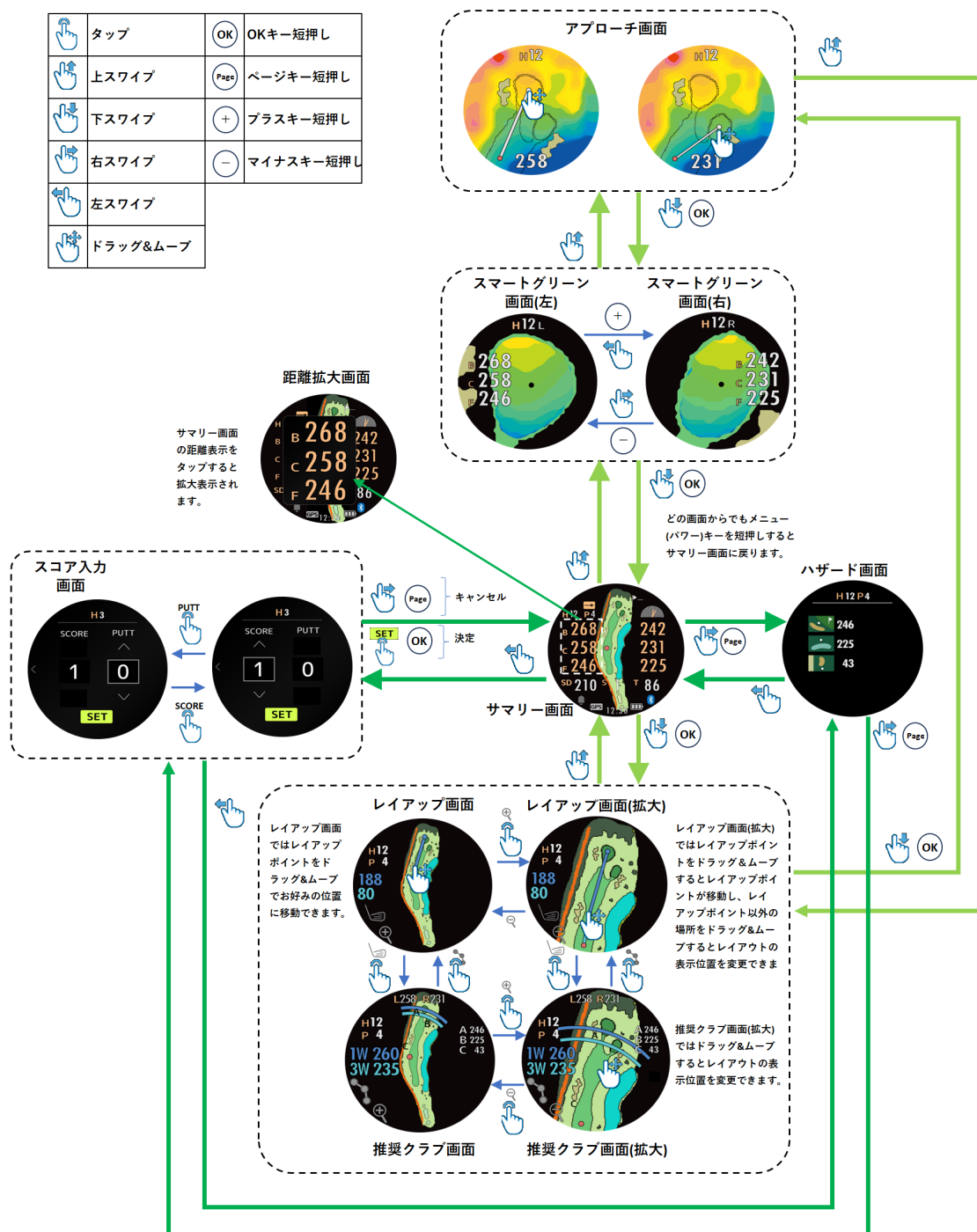


- クラブ選択画面に出てくるクラブを^/vをタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーを押して選択し「OK」をタップするか OK キーを押して確定します。
- 登録されているクラブの初期値は以下です。：

1W、3W、5W、5U、4I、5I、6I、7I、8I、9I、PW、AW、SW、PT

- クラブの選択肢はスマートフォンアプリ「GREENON」の「マイページ」→「クラブ設定」で変更することができます。

3.2.3 サマリー画面からの画面遷移

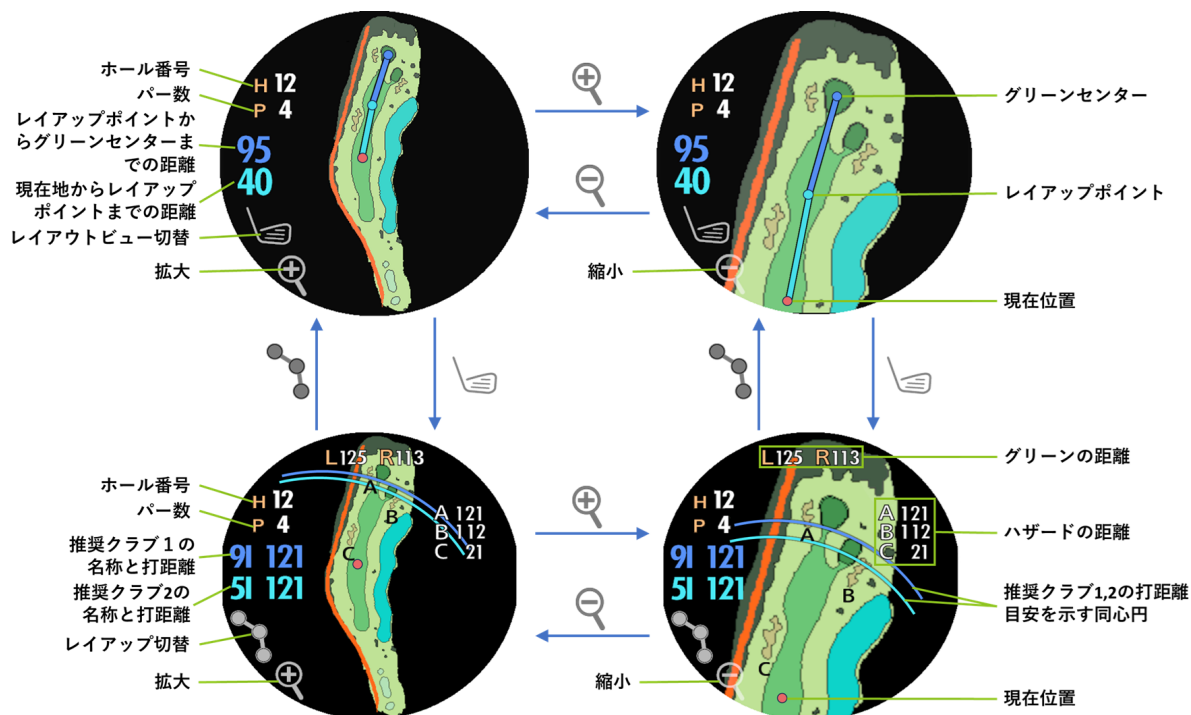


- サマリー画面から上下左右スワイプ、OK キー／ページキー短押しで遷移するどの画面からでもメニュー（パワー）キーを短押しするとサマリー画面に戻ります。

- レイアップ画面、アプローチ画面、グリーン画面のデータがない場合、これらの画面は表示されません。

3.2.4 レイアップ／推奨クラブ画面

サマリー画面で下スワイプするか OK キーを押すとレイアップ／推奨クラブ画面を表示します。



レイアウトデータがないコースではレイアップ／推奨クラブ画面は表示されません。

レイアップ／推奨クラブ画面表示中に下スワイプするか OK キーを押すとアプローチ画面に移ります。上スワイプするとサマリー画面に移ります。

3.2.4.1 レイアップ画面

レイアップ画面では、コースレイアウトと、現在のホール番号、パー数、現在位置からのグリーンの方角、現在位置から任意に動かせるレイアップポイントまでの距離、レイアップポイントからグリーンセンターまでの距離を表示します。



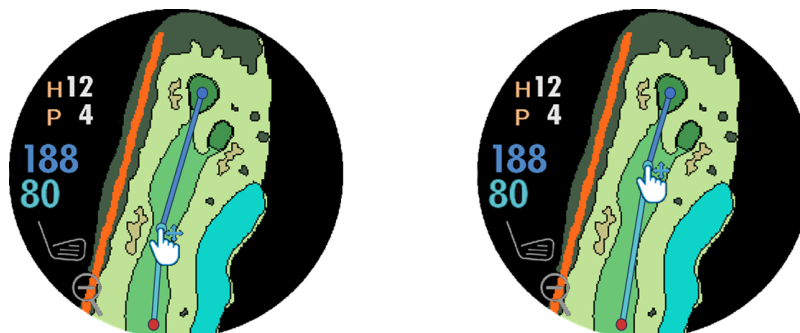
レイアップポイントをドラッグすることで、任意の位置にレイアップポイントを移動することができます。

- レイアップポイントをドラッグ&ムーブすることにより、任意の位置にレイアップポイントを移動することが可能です。
- 2 グリーンの場合は、グリーンセンターのポイントをロングタップするともう一方のグリーンにポイントが移ります。

ホールレイアウトを全画面表示中に拡大アイコンをタップするとホールレイアウトを2倍に拡大して表示します。ホールレイアウトを拡大表示中に縮小アイコンをタップするとホールレイアウトは全画面表示に戻ります。

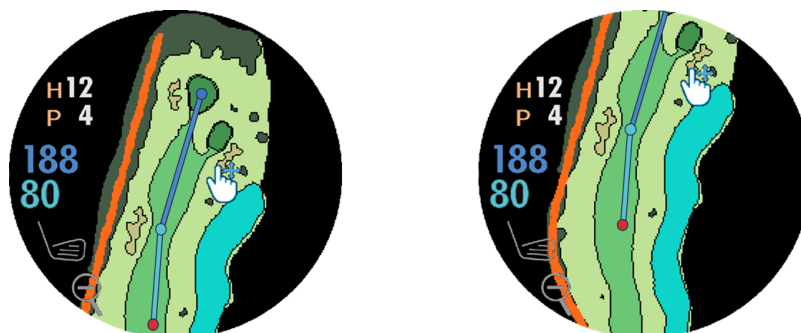
● レイアップ画面 (拡大)

レイアップ画面を拡大表示中は、レイアップポイントをドラッグ&ムーブすることにより、任意の位置にレイアップポイントを移動することが可能です。



レイアップポイントをドラッグすることで、任意の位置にレイアップポイントを移動することができます。

レイアップ画面を拡大表示中は、レイアップポイント以外の場所をドラッグ&ムーブすることにより、レイアウトの表示位置を移動することが可能です。

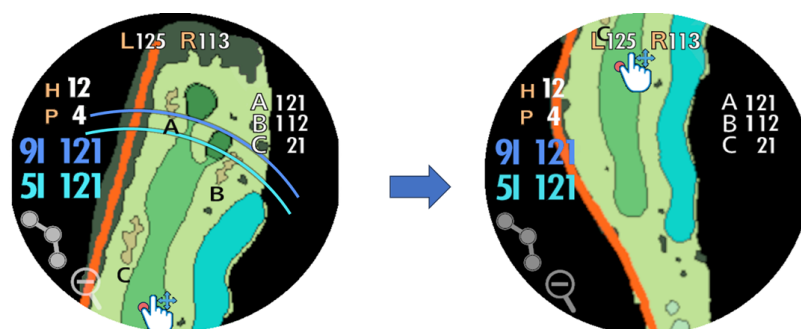


レイアップポイント以外の場所をドラッグすることで、レイアウトの表示位置を移動することができます。

推奨クラブアイコンをタップすると推奨クラブ画面に切り替わります。

3.2.4.2 推奨クラブ画面

推奨クラブ画面では現在位置とグリーン、ハザードの位置・距離を確認できます。推奨のクラブ2本とそのクラブを使用した場合の目安飛距離を数値とグラフィカルな同心円で確認できます。



拡大表示中はレイアウトをドラッグ&ムーブすることで、任意の位置にレイアウトを移動することができます。

- 推奨クラブとして表示されるクラブは、クラブ選択の選択肢として登録されているクラブになります。
- 各クラブの飛距離は初期値としてそれぞれのクラブの平均飛距離が登録されています。
- クラブの選択肢、各クラブの飛距離はスマートフォンアプリ「GREENON」を使って変更することができます。

ホールレイアウトを全画面表示中に拡大アイコンをタップするとホールレイアウトを2倍に拡大して表示します。ホールレイアウトを拡大表示中に縮小アイコンをタップするとホールレイアウトは全画面表示に戻ります。

● 推奨クラブ画面 (拡大)

拡大表示中はドラッグ&ムーブでレイアウトの表示位置を移動できます。

レイアップアイコンをタップするとレイアップ画面に切り替わります。

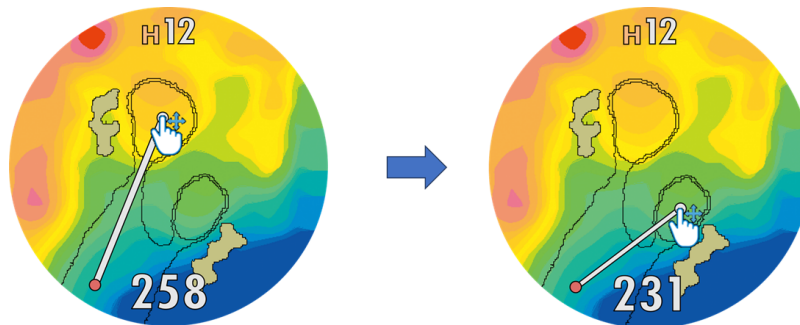
3.2.5 アプローチ画面

レイアウト／推奨クラブ画面で下スワイプするか OK キーを押すとアプローチ画面を表示します。

アプローチ画面ではグリーン周辺のアンジュレーションを色で表します。一番高いところは赤で、一番低いところは青です。



ホール番号と現在位置からグリーン位置までの距離を表示します。グリーン位置のポイントはドラッグすることにより任意の位置に移動することが可能です。



グリーン位置のポイントをドラッグすることで、任意の位置にポイントを移動することができます。

レイアウトデータがないホールではアプローチ画面は表示されません。海外コースなどでレイアウトデータがあってもアンジュレーションデータの無いホールではグリーン周辺のレイアウト画像のみ表示されます。

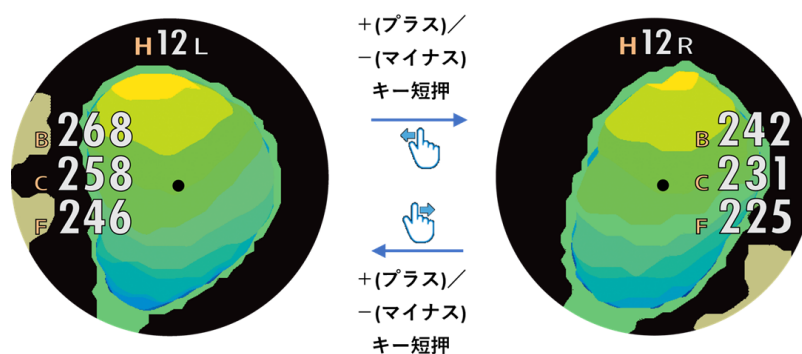
アプローチ画面表示中に下スワイプするか OK キーを押すとスマートグリーン画面に移ります。上スワイプするとレイアウト／推奨クラブ画面に移ります。

3.2.6 スマートグリーン画面

アプローチ画面で下スワイプするか OK キーを押すとスマートグリーン画面を表示します。

2 グリーンホールの場合は左右スワイプするか+ (プラス) / - (マイナス) キーを押すと左右グリーンが切り替わります。

スマートグリーン画面ではグリーンのアンジュレーションを色で表します。一番高いところは赤で、一番低いところは青です。(アプローチ画面のアンジュレーション色と同じです。)

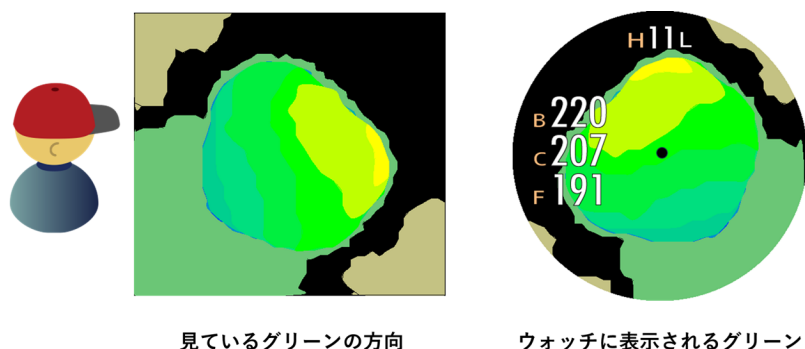


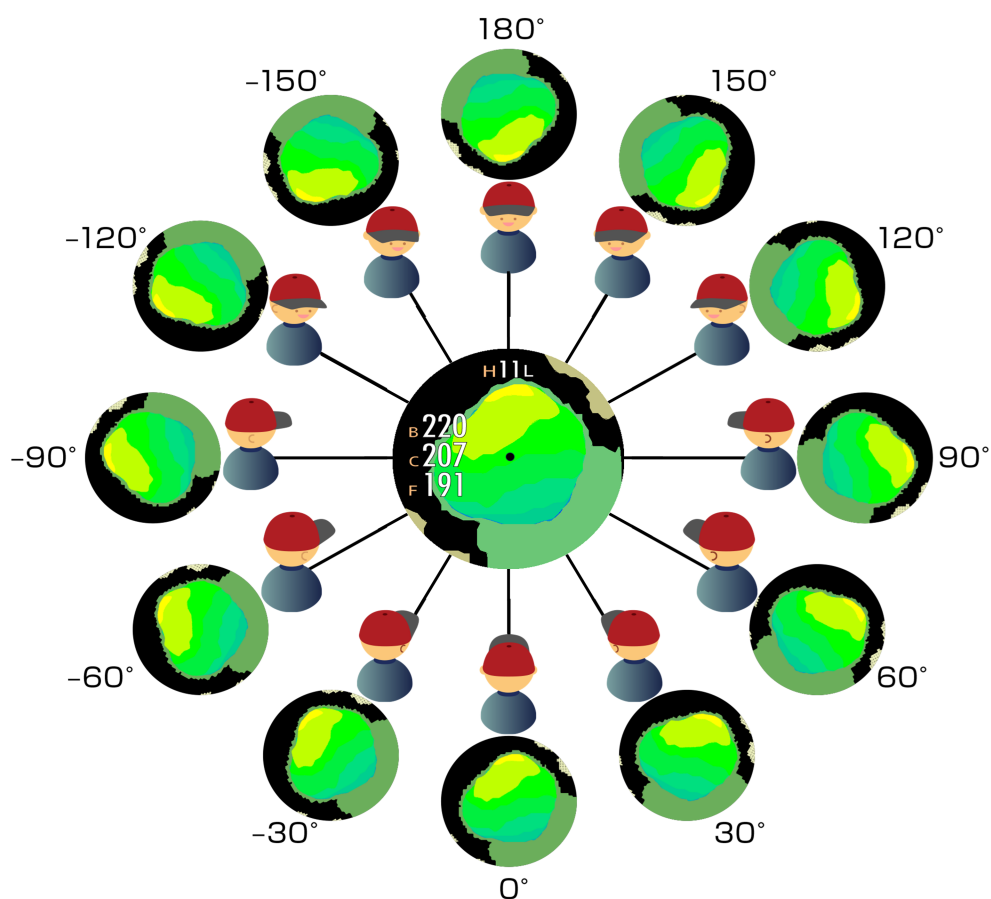
レイアウトデータがないホールではスマートグリーン画面は表示されません。海外コースなどでレイアウトデータがあってもアンジュレーションデータのないホールではグリーン画像のみ表示されます。

スマートグリーン画面表示中に下スワイプするか OK キーを押すとサマリー画面に移ります。上スワイプするとアプローチ画面に移ります。

3.2.6.1 スマートグリーン

スマートグリーン画面では現在位置から見たグリーンの形状をウォッチ表示します。

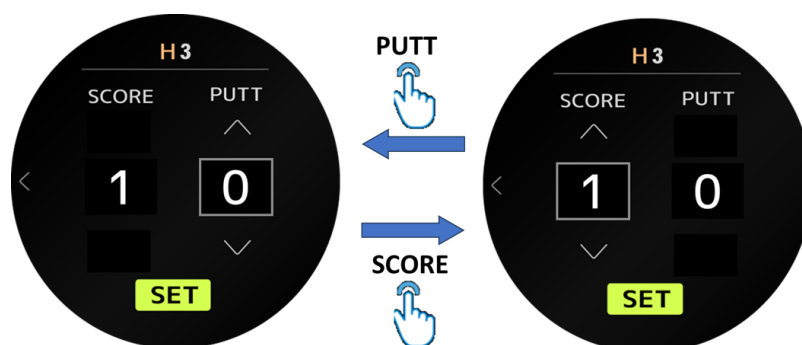




3.2.7 スコア入力画面

サマリー画面で左スワイプするとスコア入力画面を表示します。

現在ホールのスコアとパット数を表示し、それぞれの値を入力できます。



「SCORE」、「PUTT」の数値をタップするとそれぞれの値の編集モードになります。

編集モード中は編集する数値の周りに枠が表示され、上下に△／▽が表示されます。

△/▽をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーを押して値を編集します。

編集が完了したら「SET」をタップするか OK キーを押すと編集した内容を確定してサマリー画面に戻ります。

編集中に左/右スワイプするかメニュー (パワー) キーまたはページキーを押すと編集をキャンセルしてサマリー画面またはハザード画面に移ります。

- 他のホールスコアを修正するには、サマリー画面でスコア部分をタップするか、プレイメニューの「休憩モード」から行ってください。

3.2.8 ハザード画面

サマリー画面で右スワイプするかページキーを短く押すとハザード画面を表示します。



ハザード画面では、現在地から各ハザードまでの距離を表示します。表示されるハザード距離は最大 8 ヶ所です。

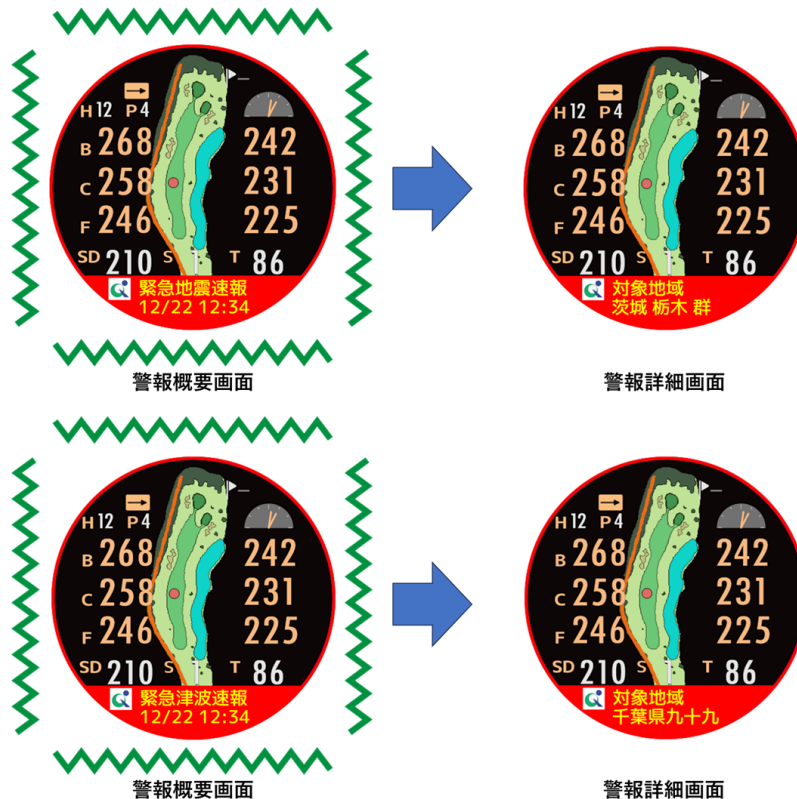


3.3 みちびき災害通報表示（緊急地震速報／津波速報）

GPS キャディモードでプレイ中に、プレイしているゴルフ場を含む地域で気象庁が発表する「緊急地震速報」「津波速報」をみちびきから受信すると、以下のように警報が表示され、バイブレーターが振動します。

サマリー画面以外の画面を表示中に緊急情報を受信した場合にはバイブレーターが振動します。サマリー画面に戻って情報を確認してください。

- 万が一本警報画面が表示されても、落ち着いて行動してゴルフ場などの指示に従って行動してください。



バイブレーターが振動して左側の警報概要画面表示中に画面下部の赤色のエリアをタップするとバイブレーターが停止して右側の警報詳細画面が表示されます。

警報詳細画面表示中に画面下部の赤色のエリアをタップすると警報詳細画面が消えて、通常のリザルミー画面に戻ります。

3.4 プレイメニュー

プレイ画面でメニュー（パワー）キーを短押しするとプレイメニューが表示されます。ホール選択、休憩モード、プレイ終了、ルール適合、オートショット、スコア編集、ピン位置設定、クラブ選択、気象情報、GPS ステータス、GPS 再捕捉、コンパス校正、省電力設定を選択できるメニューです。上下スワイプによるスクロール、+（プラス）／-（マイナス）キー押しによるカーソル移動およびスクロールが行えます。

プレイメニュー画面で左スワイプまたはメニュー（パワー）キーを短押しするとサマリー画面に戻ります。



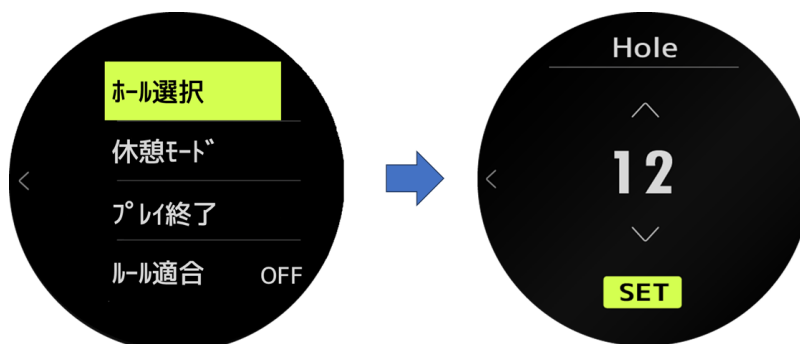
3.4.1 ホール選択

プレイメニューで「ホール選択」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すとホール切替画面を表示し、ホール番号をマニュアルで切り替えることができます。

ホール選択画面では△/▽をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーを押して好みのホール番号を選択します。

切り替えたいホール番号が表示された状態で SET をタップするか OK キーを押すとホールが切り替わって元の画面に戻ります。

ホール切替画面で左スワイプまたはメニュー (パワー) キー短押しで変更したホール番号をキャンセルして元の画面に戻ります。



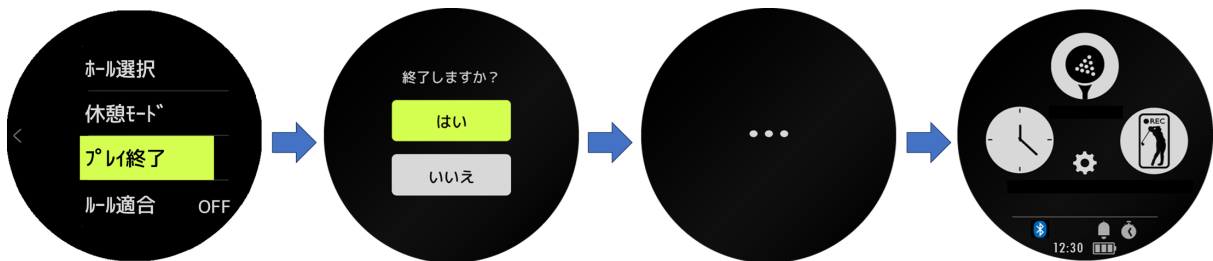
3.4.2 休憩モード

プレイメニューで「休憩モード」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すと時計画面を表示します。この画面では GPS の受信を止めてバッテリー消費を抑えることができます。

この時計画面で左スワイプまたはメニュー (パワー) キーの短押しでプレイメニューに戻ります。

3.4.3 プレイ終了

プレイメニューで「プレイ終了」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すとプレイ終了確認画面が表示され、「はい」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すとプレイモードを終了します。プレイ終了時にスコアが保存され、メインメニュー画面が表示されます。



※スコアは最大 10 件まで保存することができます。プレイ終了時にスコアデータが満杯の場合は、最も古いスコアを削除して現在のスコアを保存します。

3.4.4 ルール適合 (工場出荷時：オフ)

「オン」にすると、公式試合でも原則、ご利用いただける GPS 距離計となります。「ルール適合」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すたびに「オン」と「オフ」が切り替わります。

3.4.5 オートショット (工場出荷時：オン)

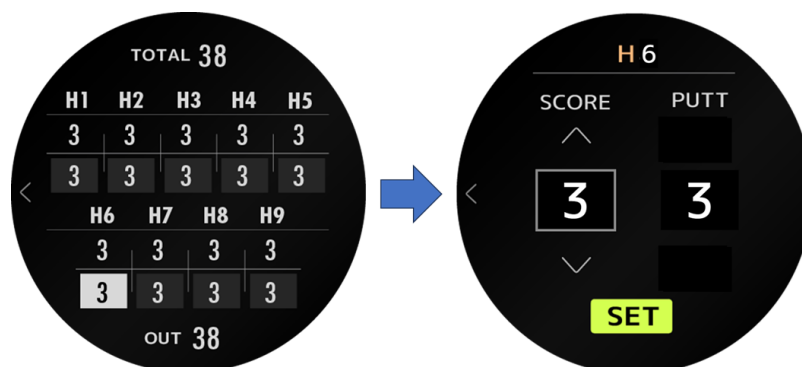
「オン」にするとショットを自動的に記録し、スコアを加算します。「オートショット」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すたびに「オン」と「オフ」が切り替わります。

3.4.6 スコア編集

プレイメニューで「スコア編集」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すとスコア編集画面が表示されます。編集したいホールをタップして選択し、スコアを編集します。

スコア編集画面から左スワイプまたはメニュー (パワー) キー短押しでプレイメニューに戻ります。

スコア編集画面では、パットとスコアを独立に入力できます。



上下スワイプでホール 1～9 と 10～18 が切り替わります。

3.4.7 ピン位置設定

プレイメニューで「ピン位置設定」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すとピン位置編集画面が表示されます。

ピン位置編集画面で左スワイプまたはメニュー (パワー) キー短押しでプレイメニューに戻ります。

プレイモード (GPS 受信中) でなくても、GPS キャディ設定メニューから設定可能です。

詳しくは [GPS キャディ設定](#) をご参照ください。

3.4.8 クラブ選択 (工場出荷時：オフ)

「オン」にすると、ショット位置が記録または確定される度にクラブ登録画面を表示します。「クラブ選択」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すたびに「オン」と「オフ」が切り替わります。

3.4.9 気象情報

プレイメニューで「気象情報」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すとスマートフォンアプリ「GREENON」より受信した気象情報を一覧で表示します。



気象情報画面で左スワイプするかメニュー (パワー) キーを短押しでプレイメニューに戻ります。

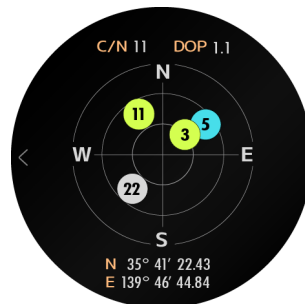
3.4.10 GPS 再捕捉

プレイメニューで「GPS 再捕捉」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すと GPS 電波を再捕捉します。

3.4.11 GPS ステータス

プレイメニューで「GPS ステータス」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すと GPS 受信状態を表示します。

GPS ステータス画面で左スワイプまたはメニュー (パワー) キー短押しでプレイメニューに戻ります。



捕捉した衛星は色のついた円で表示され、緑色の円が GPS で、水色の円がみちびきです。(白い円は捕捉できていない衛星です)

捕捉した衛星の数が多い (6 以上) ほど精度の良い測定ができます。

- **C/N：信号レベル**
 - － 数値が大きいほど精度の良い測定ができます。
- **DOP：衛星配置による精度劣化度**
 - － 数値が小さいほど精度の良い測定ができます。
- **N：緯度**
 - － 現在地の緯度を度分秒で示します。
- **E：経度**
 - － 現在地の経度を度分秒で示します。

距離表示精度が悪く、以下の値が劣化している場合は機器の故障ではなく、周辺環境や GPS 衛星システムの状態のよるものと考えられます。場所や時間を変えて GPS キャディモードを再起動するか、プレイメニューの「GPS 再捕捉」をお試しください。

3.4.12 コンパス較正

プレイ中に方向がおかしいと感じた時は、適宜較正を行ってください。

詳しくは [GPS キャディ設定](#) をご参照ください。

3.4.13 省電力設定 (工場出荷時：20 秒)

画面表示の省電力機能の画面オフまでの時間を変更できます。プレイメニューで「省電力設定」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すたびに画面オフまでの時間が下記の順に変わります。



第4章

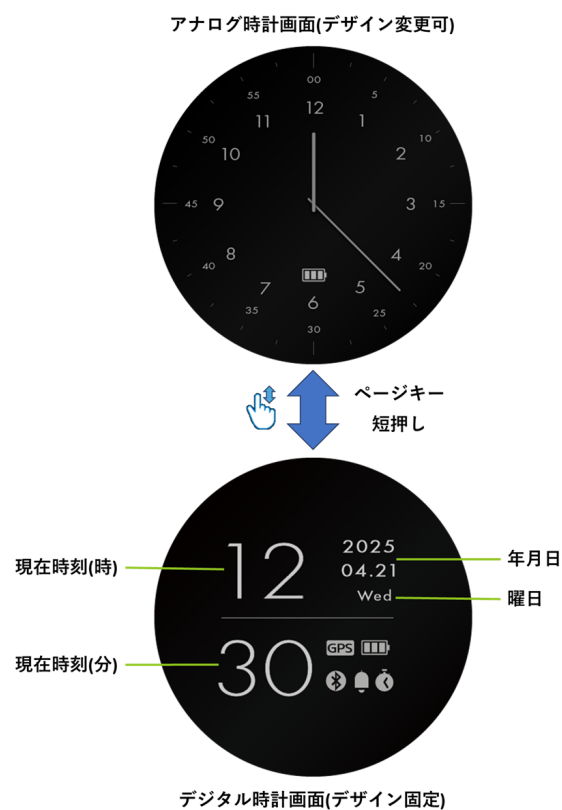
時計

メインメニューで「時計」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを「時計」に合わせてOK キーを押すと時計を表示します。

時計表示中に左スワイプまたはメニュー (パワー) キーを短押しするとメインメニューに戻ります。

時計デザインはスマートフォンアプリ「GREENON」からお好きなデザインをダウンロードできるアナログ時計画面と年月日と曜日表示するデジタル時計画面があります。

アナログ時計画面とデジタル時計画面の切り替えは、画面の上下スワイプまたはページキーを短押しするたびに変わります。



第 5 章

スイングチェック

メインメニューで「スイングチェック」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを「スイングチェック」に合わせて OK キーを押すとスイングチェック画面を表示します。

スイングチェック画面で左スワイプまたはメニュー (パワー) キーを短押しするとメインメニューに戻ります。

スマートフォンアプリ「GREENON」と連携して、自分のスイング動画を便利に録画・再生し、分析できます。



5.1 スマートフォン上の操作

ウォッチとペアリングしたスマートフォン上でスマートフォンアプリ「GREENON」を立ち上げて、メニューから「スイング動画」を選択し、「新しい動画を撮影」ボタンをタップすると、録画機能が起動します。この状態でウォッチからのコマンドを受け付けるようになります。

5.2 ゴルフウォッチ上の操作

スイングチェック画面で画面をタップするか OK キーを押すと録画を開始します。

録画中に画面をタップするか OK キーを押すと、録画は止まります。

第 6 章

GPS キャディ設定

設定メインメニューで「GPS キャディ設定」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを「GPS キャディ設定」に合わせて OK キーを押すと GPS キャディ設定メニューが表示されます。プレイ履歴、ピン位置設定、ルール適合、オートショット、クラブ選択、シミュレーション、コンパス較正を選択することができるメニューです。上下スワイプで GPS キャディ設定メニューをスクロールできます。

GPS キャディ設定メニューで左スワイプまたはメニュー (パワー) キー短押しで設定メインメニューに戻ります。



6.1 プレイ履歴

スコアの閲覧や編集をすることができます。GPS キャディ設定メニューで「プレイ履歴」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを「プレイ履歴」に合わせて OK キーを押すとプレイ履歴一覧が表示されます。プレイ履歴一覧で左スワイプまたはメニュー (パワー) キー短押しで GPS キャディメニューに戻ります。プレイ履歴が画面に収まりきれない時は上下スワイプまたは+ (プラス) / - (マイナス) キーを押して一覧をスクロールできます。

閲覧／編集したいスコアをタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを閲覧／編集したいスコアに合わせて OK キーを押すとプレイ履歴閲覧画面が開きます。



プレイ履歴閲覧画面で編集したいホールの SCORE / PUTT の値をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すと、そのホールのスコア/パット入力画面が開きます。スコア/パット入力画面で右スワイプまたはメニュー (パワー) キーを短押しするとプレイ履歴閲覧画面に戻ります。

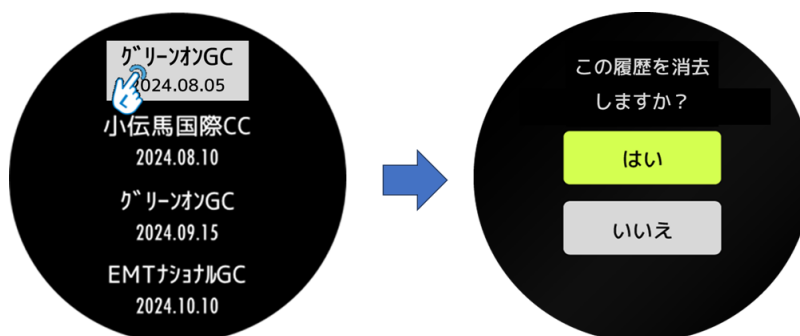
プレイ履歴閲覧画面は 1～9 ホールの表示から上下スワイプまたはページキー短押しで 10～18 ホールの表示に切り替わります。

※ショット履歴とスコアデータは、スマートフォンアプリ「GREENON」を使ってエクスポートできます。

※リセット、設定初期化ではスコアデータは削除されません。

6.1.1 プレイ履歴の削除

プレイ履歴一覧で削除したい履歴をロングタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーで削除したい履歴にカーソルを合わせてページキーを押すと、その履歴が削除確認画面が表示されますので「はい」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを「はい」に合わせて OK キーを押すと削除されます。



6.2 ピン位置設定

ピン位置原点を「センター (C)」または「フロント (F)」に設定し、原点からの距離を入力することでピン位置までの距離を表示することができます。GPS キャディ設定メニュー画面またはプレイメニュー画面で「ピン位置設定」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押してください。

「ピン位置設定」を選択するとピン位置設定画面が表示されます。上下スワイプまたはページキー短押しでホール 1-9 とホール 10-18 を切り替えられます。ピン位置設定画面から左スワイプまたはメニュー (パワー) キー短押しで GPS キャディ設定メニューに戻ります。



※ゴルフ場がその日のピン位置を公開している場合、スマートフォンアプリ「GREENON」を使ってワンボタンで設定することができます。

※設定したピン位置はプレイ終了時にクリアされます。(システム設定の [設定初期化](#) でもクリアされます)

6.2.1 ピン原点 (工場出荷時：センター)

ピン位置の値を入力する際の原点をグリーンセンター (C)、またはフロントエッジ (F) のどちらかに設定します。「原点」の設定値をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すたびに「センター (C)」と「フロント (F)」が切り替わります。

6.2.2 ピン表示 (工場出荷時 : オン)

ピン位置データが入力されていて「ピン表示」をオンにすると、サマリー画面でグリーンセンターまでの距離の代わりに設定したピン位置までの距離が表示されます。「表示」の設定値をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すたびに「オン」と「オフ」が切り替わります。

※ピン位置データが入力されていても、「ピン表示」が「オフ」の時はセンター表示になります。

6.2.3 ピン位置入力

ピン位置設定画面を表示した後、編集したいホールの設定値をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すと、ピン位置入力画面が開きます。

△/▽をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーを押して設定値を変更することができます。「SET」をタップするか OK キーを短押しすると編集した値を確定してピン位置設定画面に戻ります。ピン位置入力画面で左スワイプするかパメニュー (パワー) キーを短押しすると入力をキャンセルしてピン位置設定画面に戻ります。

ピン原点からピン位置が奥の場合はプラス、手前の場合はマイナスの値を設定してください。

9 ホールコースをアウト/インでラウンドする時は前半の 9 ホールのピン位置を H1~9 に、後半の 9 ホールのピン位置を H10~18 に入力するとラウンドするホールのピン位置に適用されます。

6.2.4 ピン位置削除

下の「設定クリア」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すと、すべてのホールの設定したピン位置の値をクリアします。ピン位置の値は、「プレイ終了」または GPS キャディモード中の「電源オフ」でもクリアされます。

6.3 ルール適合 (工場出荷時 : OFF)

「オン」にすると、公式試合でも原則、ご利用いただける GPS 距離計となります。「ルール適合」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すたびに「ON」と「OFF」が切り替わります。

6.4 オートショット (工場出荷時 : ON)

「オン」にするとショットを自動的に記録し、スコアを加算します。「オートショット」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すたびに「ON」と「OFF」が切り替わります。

6.5 クラブ選択 (工場出荷時 : OFF)

「オン」にすると、ショット位置が記録または確定されるたびにクラブ登録画面を表示します。「クラブ選択」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すたびに「ON」と「OFF」が切り替わります。

6.6 シミュレーション

GPS 受信をシミュレーションすることで、ゴルフ場に行かなくても動作の確認、コースの確認をすることができます。

メニューからシミュレーションを選択すると、GPS キャディ 開始と全く同じように動作を開始しますが、実際には GPS の受信はせずに、計測地点をシミュレーションしますので、GPS 受信のできない室内でも、あたかも特定のゴルフ場に行ったのと同じ様に動作の確認、コースの確認ができます。

シミュレーションしたいコースを選択するには、GPS ステータス画面が出ている間に画面をタップすることで、実際の GPS キャディの マニュアル選択 同様にコースを選択してください。コースのマニュアル選択をしない場合は、適当なコースでシミュレーションを開始します。

シミュレーション中には実際の GPS 受信はせず、計測地点は選択しているホールのティーグラウンドに固定されます。

シミュレーションを終了するには、プレイメニューから「プレイ終了」を選択してください。

6.7 コンパス校正

グリーン方向表示には電子コンパスを利用していますので、ゴルフ場でプレイ前にコンパスの校正を行ってください。また、プレイ中に方向がおかしいと感じた時は、適宜校正を行ってください。

1. メニューから「コンパス校正」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押してください。
2. 電子コンパス校正画面が表示されるので、本体を ∞ の字を描くように動かし続けて下さい。肩幅くらいの大きさで ∞ の字を描き、1 周のスピードは 2 秒が目安です。(3~5 回)
3. 校正が完了すると校正完了画面が表示されます。

校正完了後または校正を行わずにメニューに戻るには左スワイプまたはメニュー (パワー) キー短押しで戻ります。



※付近に高圧鉄塔や電気工作物などがあったり、金属製品や磁力を帯びた物を装着している場合は電子コンパスが影響を受け、コンパス機能が正しく動作しない場合があります。

第 7 章

時計設定

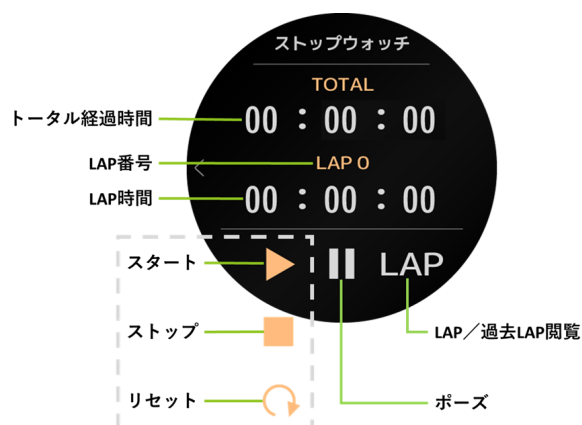
設定メインメニューで「時計設定」をタップすると時計設定メニューを表示します。時計設定メニューから左スワイプまたはメニュー（パワー）キー短押しで設定メインメニューに戻ります。



7.1 ストップウォッチ

時計メニューで「ストップウォッチ」をタップするか+（プラス）／-（マイナス）キーでカーソルを合わせてOKキーを押すと、ストップウォッチ画面を表示します。ストップウォッチ画面で左スワイプまたはメニュー（パワー）キーを短押しすると時計メニューに戻ります。

「スタート (▶)」をタップするかOKキーを押すとカウントを始めます。「スタート (▶)」は「ストップ (■)」に変わります。



ストップウォッチ動作中はデジタル時計画面などのアイコン表示エリアにストップウォッチアイコンを表示します。

7.1.1 LAP 時間の計測

カウント中に「LAP / 過去 LAP 閲覧」をタップするか－ (マイナス) キーを押すと LAP 時間を記録します。

7.1.2 カウントストップ / カウントリセット

カウント中に「ポーズ」をタップするか OK キーを押すとカウントを一時停止します。「ストップ (■)」をタップするか OK キーを押すとカウントを終了し、「ストップ (■)」は「リセット」に変わります。リセットをタップするか－ (マイナス) キーを押すとすべてのカウントの値をリセットし、「リセット」は「スタート (■)」に変わります。

7.1.3 ストップウォッチ過去 LAP 閲覧

カウントストップ後、リセットボタンを押すまでの間は「LAP / 過去 LAP 閲覧」をタップするか＋ (プラス) キーを押すことで、各ラップの値を確認できます。

7.2 アラーム

時計メニューで「アラーム」をタップするか＋ (プラス) /－ (マイナス) キーでカーソルを「アラーム」に合わせて OK キーを押すとアラーム設定画面を表示します。この画面ではアラームのオン / オフ、アラーム時刻、アラーム曜日を設定することができます。

アラーム設定画面で左スワイプまたはメニュー (パワー) キーを短押しすると時計メニューに戻ります。

※ GPS キャディモード中でも設定時刻になるとアラームのバイブレータが振動しますので注意してください。



7.2.1 アラーム有効／無効の切替

上部の ON / OFF をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すと、アラームの有効／無効が切り替わります。

アラーム有効時はデジタル時計画面などのアイコン表示部にアラームアイコンを表示します。

アラーム音を止めるには、スクリーンをタップするかいずれかのハードキーを短押ししてください。

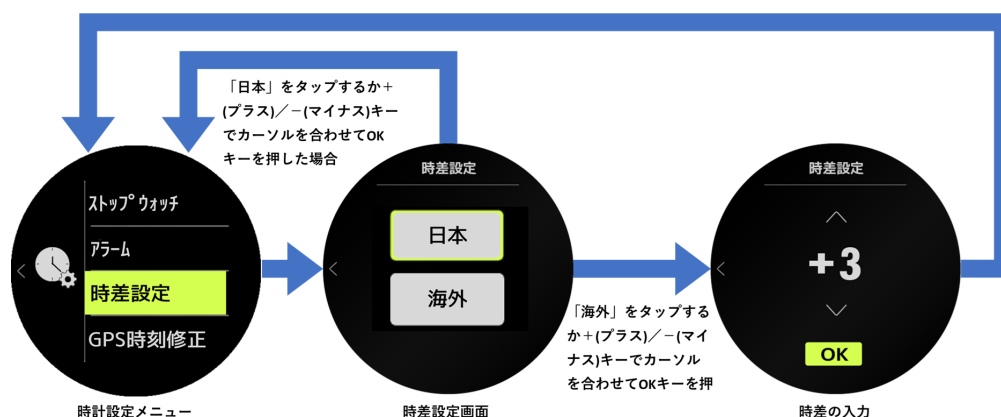
7.2.2 アラーム時刻設定

アラーム設定画面で時／分、アラーム曜日をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すと、それらの値を変更できます。

7.3 時差設定

時計設定メニューで「時差設定」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すと、時差設定画面を表示します。

時差設定画面で左スワイプまたはメニュー (パワー) キーを短押しすると時計設定メニューに戻ります。



「日本」と「海外」の設定があり、現在設定されているほうの枠が黄色く表示されます。

時差を日本 (UTC+9) に設定するには、「日本」をタップまたは+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押します。時差+9 (日本) に設定して時計設定メニューに戻ります。

海外で利用する場合はその国に合わせた UTC(協定世界時)(0) からの時差 (-12 ~ +12) を設定します。「海外」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すと、UTC(協定世界時) からの時差設定画面が表示されます。^ / v をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーを押して数値を変更して「SET」をタップまたは OK キーを押すと変更した値を確定して時計設定メニューに戻ります。

左スワイプまたはメニュー (パワー) キーを短押しすると時計設定メニューに戻ります。

7.4 GPS 時刻修正

GPS を使って時刻を修正するには、時計設定メニューで「GPS 時刻修正」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押します。GPS ステータス画面を表示して GPS 受信を行い、完了したら自動的にメインメニューを表示します。受信ができず、GPS 時刻修正に失敗した場合は GPS 時刻修正失敗画面を表示します。

GPS ステータス画面で左スワイプまたはメニュー (パワー) キーを短押しすると、GPS 時刻修正を中止して時計設定メニューに戻ります。

7.5 手動時刻修正

時計設定メニューで「手動時刻修正」タップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すと、時刻修正画面を表示します。時刻修正画面から左スワイプまたはメニュー (パワー) キー短押しで時計設定メニューに戻ります。時刻修正画面では、「年」「月/日」「時/分」の各数値をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すと、それぞれの値を変更することができます。



第 8 章

システム設定

設定メインメニューの「システム設定」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すと設定メニューを表示します。省電力設定、バイブレーション、磁気偏角、明るさ、設定初期化、機器 ID、言語を選択することができます。上下スワイプまたは+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを移動することで設定メニューをスクロールできます。

システム設定メニューで左スワイプまたはメニュー (パワー) キーを短押しすると設定メインメニューに戻ります。

8.1 省電力設定 (工場出荷時 : 20 秒)

省電力機能による画面オフまでの時間を変更できます。システム設定メニューで「省電力設定」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すたびに画面オフまでの時間が下記の順に変わります。



画面は省電力のため、正面に構えたときだけオンします。ハードキーの短押しでもオンします。画面オン後、正面に構えたままでも省電力設定時間が経過するとオフになります。

正面に構えたまま省電力設定時間が経過してオフになったときは、一度向きを傾けてから再度正面に構えるか、ハードキーの短押しでオンになります。

省電力機能には電子コンパス機能を利用しています。省電力機能がうまく動作しない場合はコンパス較正を行ってください。コンパス較正の詳細は [GPS キャディ設定](#) をご参照ください。

8.2 バイブレーション (工場出荷時：OFF)

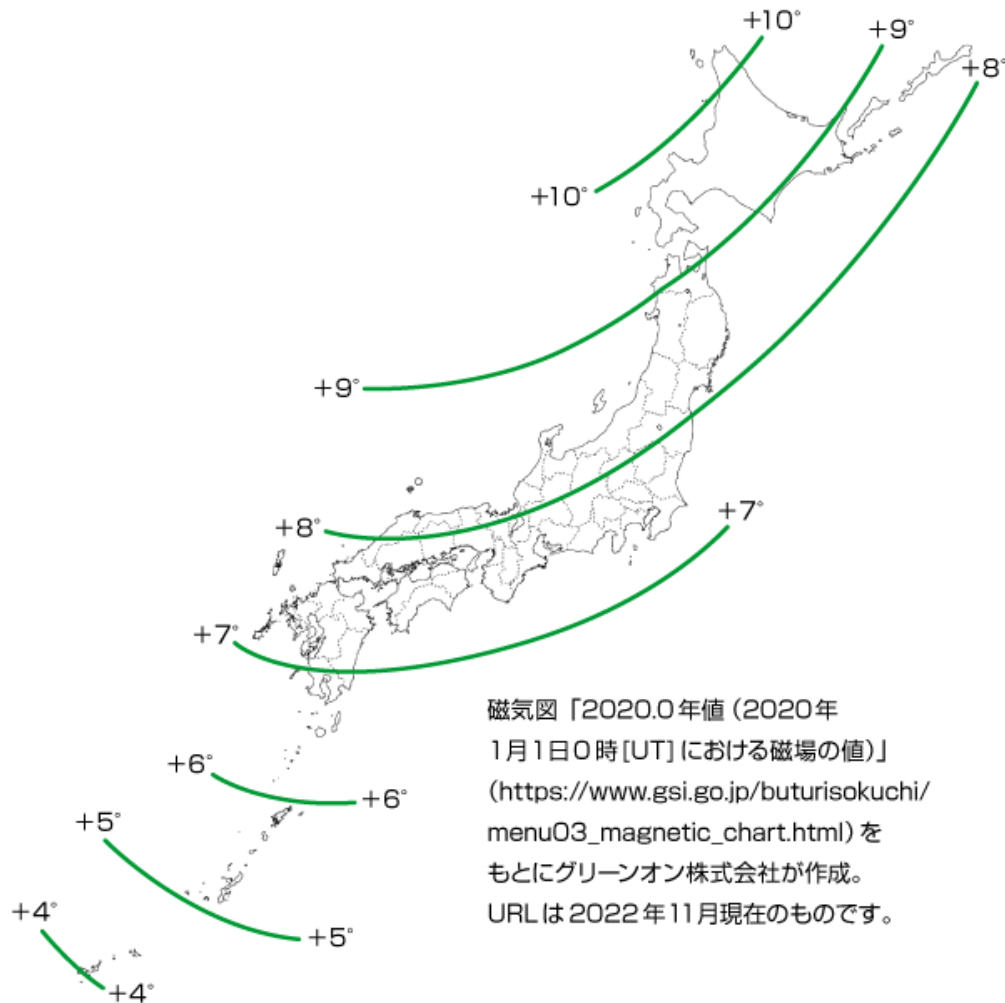
ハードキー操作時、タッチパネル操作時のバイブレーションの ON/OFF が変更できます。システム設定メニューで「バイブレーション」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すたびに ON と OFF が切り替わります。

8.3 磁気偏角 (工場出荷時：+7)

磁気偏角値を設定します。システム設定メニューで「磁気偏角」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すと、磁気偏角設定画面に変わります。

磁気偏角設定画面で左スワイプまたはメニュー (パワー) キーを短押しするとシステム設定メニューに戻ります。

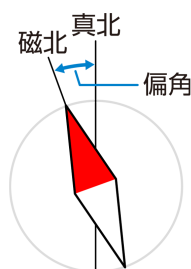
設定値は 1° 毎に、真北からのズレを-40~+40(西偏をプラスとします) で設定できます。コンパスの精度をよくするには、使用する場所により設定値を変えてください。



※工場出荷時は東京に合わせて「+7」に設定しています。

8.3.1 磁気偏角値とは

方位磁針のN極はおおむね北を指しますが、正確には北を指していないため、地図上の北 (真北) と方位磁針の北 (磁北) は、微妙にずれています。



真北と磁北の差異の角度を「偏角」といいます。偏角は場所によって異なり、日本国内での偏角度はおおよそ +4～+10 度です。

グリーン方向表示を精度良く表示させるには、プレイするゴルフ場の場所にあわせて「偏角設定値」を変更してください。

8.4 明るさ (工場出荷時 : 3)

画面表示の明るさを設定します。

システム設定メニューで「明るさ」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すたびに明るさが変わります。

1～5 の 5 段階に設定が可能で、値が大きくなるほど明るく、小さくなるほど暗くなります。

周辺の明るさに応じて見やすい値に設定してください。

8.5 設定初期化

システム設定値を工場出荷状態に戻します。システム設定メニューで「設定初期化」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すと、設定初期化の確認画面に変わります。

確認画面で左スワイプまたはメニュー (パワー) キー短押しするとシステム設定メニューに戻ります。

確認画面で「はい」をタップすると、システム設定値、GPS キャディ設定値が工場出荷状態になり、メインメニューに戻ります。

※プレイデータは削除されません。(これらを削除するには、GPS キャディ設定のプレイ履歴から個別に削除してください。)

8.6 機器 ID

機器 ID とファームウェアバージョンを確認できます。システム設定メニューで「機器 ID」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すと、機器 ID とファームウェアバージョンを表示する画面に変わります。

機器 ID 表示画面で左スワイプまたはメニュー (パワー) キー短押しするとシステム設定メニューに戻ります。



8.7 言語 (工場出荷時：JP)

表示する言語を日本語 (JP) と英語 (EN) に切り替えます。システム設定メニューで「言語」をタップするか+ (プラス) / - (マイナス) キーでカーソルを合わせて OK キーを押すたびに「JP」と「EN」が切り替わります。

第 9 章

プレイヤーデータの転送とデータ更新

本機はスマートフォンアプリ「GREENON」をインストールしたスマートフォンと Bluetooth 通信することで、各種データ更新やスコア管理が行なえます。

9.1 スマートフォンアプリ「GREENON」のインストール (無料)

App Store、Google Play から、アプリのインストールを行ってください。



スマートフォンアプリ
「GREENON」
(iOS, アンドロイド対応)

以下の QR コードからも、ストアへアクセスできます。



iOS12以降



Android9.0以降

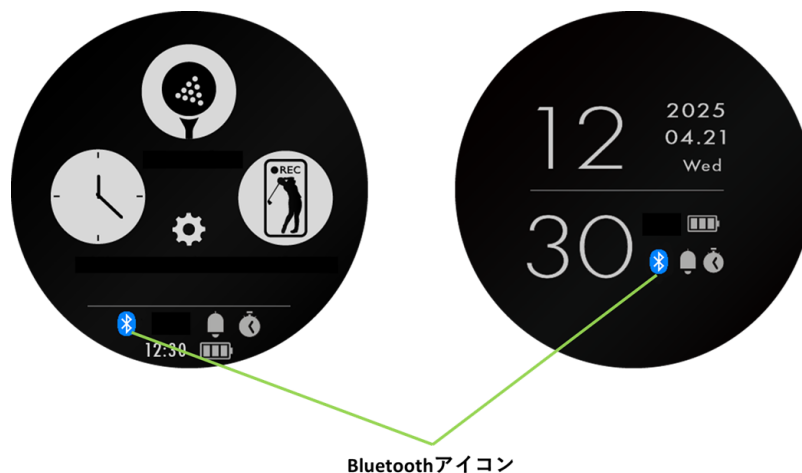


9.2 主な機能

- 気象情報を転送してハイブリッド距離を表示したり、ウォッチで気象情報を確認できます。
- A-GPS データ転送により GPS を早く受信できます。
- スイングチェックができます。
- コースデータ、ファームウェア、時計デザインの更新をアプリから行えます。
- ピン位置データをアプリから受信一設定できます。
- プレイデータ（スコア、ショットポイント）をアプリへ転送して、スコア解析やショット軌跡の確認ができます。
- ウォッチ設定（システム設定／GPS キャディ設定／時計設定）をアプリから行えます。
- オートショットで自動記録されたショット位置をコースレイアウト上に表示できます。
- メール／電話／LINE／SMS の通知のオン／オフをそれぞれ個別に設定することが可能です。
- スマートフォンに保存している画像を元にアナログ時計背景をカスタマイズできます。
- クラブ選択画面やレイアウトビュー画面に表示される推奨クラブの情報をカスタマイズできます。

9.3 ペアリング

各機能はスマートフォンアプリ「GREENON」をインストールしたスマートフォンと Bluetooth 接続することで使うことができます。スマートフォン側の操作方法や内容は、専用アプリの取扱説明書をご覧ください。



1. スマートフォンの Bluetooth をオンにしてください。
2. スマートフォンでアプリを起動して、右上にあるメニューから「ペアリング」をタップし、本機とのペアリング操作を行います。

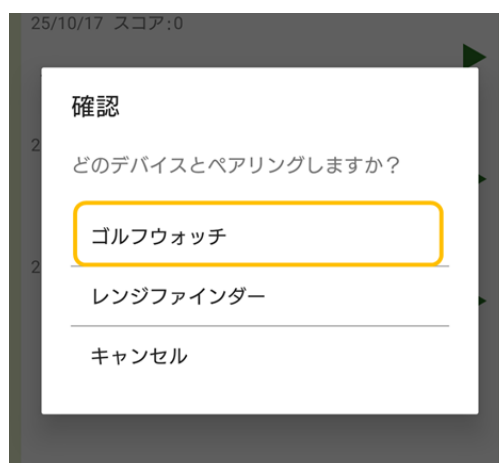


☰ をタップするとメニューが開きます。
「ペアリング」をタップします。

接続済みの場合は「ペアリング解除」
が表示されます。

- ペアリング済の場合はメニューは「ペアリング解除」に変わっています。 また、未接続の場合にはメニューに「接続」が表示され、「接続」をタップすると再接続を行います。

3. 「どのデバイスとペアリングしますか?」というデバイス選択画面が表示されますので、「ゴルフウォッチ」をタップします。



4. 専用アプリで「ウォッチ本体のページキー長押し」指示が表示されたら、ウォッチ右下のページキーを長押ししてください。
5. ペアリング前、未接続時は Bluetooth アイコンが点滅します。
6. スマートフォン画面の下部にデバイス名 (GW GS601 XXXXX) が表示されますので、タップしてください。

※上記"XXXXX"部分は機器 ID の末尾数字 5 桁です

7. ペアリング完了して接続されると Bluetooth アイコンが点灯します。

- ペアリング出来ない場合は [よくある質問](#) をご参照ください。

※ iPhone の場合、ペアリング許可のポップアップに対してペアリングを選択した後、「iPhone の通知を受信することを許可しますか？」という別のポップアップが開きます。こちらに対して許可を選択することで、メール・電話・LINE・SMS などの通知が許可されます。

※ Android の場合、通知機能を使用するにはスマートフォン本体の設定画面から、スマートフォンアプリ「GREENON」に「通知へのアクセス」の許可を与える必要があります。(アプリ起動時に許可がなければ、設定変更のためのポップアップを表示します)

※ペアリングを解除する場合は、スマートフォンアプリ「GREENON」のシステム設定画面 → デバイスメニューのペアリング解除ボタン、または右上のメニューのペアリング解除から ペアリング解除を行います。iOS 端末で通知の許可を行っていた場合は、スマートフォン/タブレットの設定画面から「Bluetooth」を開き、詳細情報ボタン をタップしてから、「このデバイスの登録を解除」をタップしてのペアリング解除も行ってください。

9.3.1 Bluetooth アイコン表示

表示状態		点灯	Bluetooth オンでスマートフォンと接続しています
		点滅	Bluetooth オンでスマートフォンと接続していません
	アイコンなし	消灯	Bluetooth オフ

※ Bluetooth による本機とスマートフォン専用アプリとの通信には、スマートフォンの OS が iOS12 以降、Android9.0 以降、Bluetooth4.0 以上の端末が必要です。

※スマートフォンが上記条件を満たしている場合でも、機種によっては Bluetooth 接続ができない場合があります。

9.4 通知機能

スマートフォンに電話着信、メール受信、LINE 受信、SMS 受信があった場合にウォッチに通知を表示します。



通知を表示するにはペアリングしたスマートフォンでそれぞれの通知を設定する必要があります。表示したい通知項目を「オン」に設定してください。



画面下部の「デバイス」タップしてデバイスメニューを開き、「ウォッチ設定」をタップします。

「通知設定」をタップします。

ウォッチに通知を表示させたい項目を「オン」に設定します。

表示された通知画面は左スワイプするかメニュー（パワー）キーを短押しすると、元の画面に戻ります。

9.5 データ更新

スマートフォンアプリ「GREENON」で最新のコースデータ、ファームウェア、時計画面をダウンロードし、ゴルフウォッチ本体に転送します。Bluetooth のペアリングが必要になるため、ペアリング中ではないときはペアリング画面が表示されます。データのダウンロードにはインターネットによる接続が必要です。



※データ更新の途中でウォッチのバッテリーが無くなると、書き込みが正常に終了せずに正常に動作しなくなる場合があります。そのため、データ更新はウォッチ本体を充電しながら行うのが安全です。

9.5.1 コースデータ

ゴルフ場単位で最新のものに更新できます。名前で検索、現在地から検索、都道府県/国/地域から検索、プレイ履歴から検索、ピン位置対応ゴルフ場から選択、お気に入りコースから選択からゴルフ場の選択方法が選べます。都道府県/国/地域から検索を選択した場合には都道府県/国/地域から検索 → ゴルフ場の順に選択できます。「更新する」ボタンをタップすると転送が開始されます。データの転送には3～10分程度かかります。ゴルフウォッチ本体に書き込まれているデータが既に最新版の場合は、更新できません。

9.5.2 ファームウェア

「更新する」ボタンをタップすると転送が開始されます。データの転送には8～15分程度かかります。ゴルフウォッチ本体に書き込まれているデータが既に最新版の場合は、更新できません。

9.5.3 時計デザイン

時計デザインの一覧が表示されるので、タップして選択し、選択した画面で「更新する」ボタンをタップすると転送が開始されます。データの転送には1～3分程度かかります。更新されるのはアナログ時計画面のみです。

第 10 章

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に、以下の点とグリーンオンサイトの「サポート」内にある「よくある質問」をご確認ください。

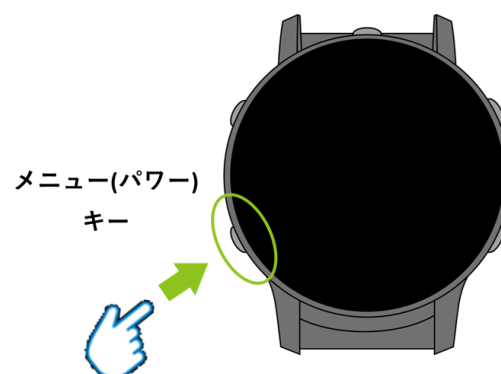
10.1 よくある質問

10.1.1 画面が表示しない、または画面がフリーズしてキー操作を受け付けない

- バッテリー残量がゼロになっています。充電を行ってください。
- メニュー（パワー）キーを 8 秒以上長押ししてリセットしてください。
- 電源がオフの場合はメニュー（パワー）キーを長押しして電源を入れてください。

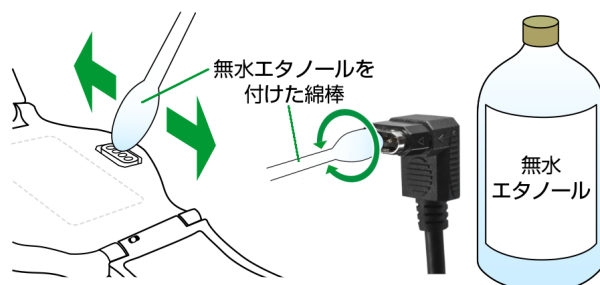
10.1.2 充電できない

- 充電接続してもバッテリーアイコンが表示されない時は、そのまま最低 1 時間充電し、充電接続したままリセット操作をお試しください。



- 本体背面の接続部と充電用ケーブルの専用コネクタが、しっかりと接続されているか確認してください。
- パソコンで充電できない場合は市販の USB AC アダプタ (5V/1A) で充電してください。

- 本体を充電器等に接続したままメニュー (パワー) キーを 8 秒間押し続けるとリセットがかかり、バイブレータが長く振動します。そのあと、もう一度メニュー (パワー) キーを 4 秒間押して電源をオンして充電できているか確認してください。
- 少量の無水エタノールを付けた綿棒で、本体接続部の端子や充電用ケーブルの専用コネクタの端子の汚れを落としてください。



10.1.3 GPS の捕捉ができない

- 見晴らしの良い場所をご利用ください。本機と GPS 衛星との間に障害物があると電波が受信しにくくなります。GPS 衛星の捕捉には 10 分以上かかる場合があります。

10.1.4 プレイ開始を選んでも、自動でコース名とホール番号が表示されない

- ゴルフ場で GPS キャディモードを開始するにはプレイ開始を選択し、GPS が受信されるまでお待ちください。ティーグラウンドから離れていると、ティーグラウンドを検出することができません。
- コースデータを最新版に更新してください。

10.1.5 自動ホールが切り替わらない

- 目的のホールのティーグラウンド付近から離れています。ホール選択を行ってください。
- コースデータを最新版に更新してください。
- 9 ホールコース×2 でラウンドする場合には後半 (IN) の開始時に通常のホール切替ではなくコースの検出が行われるため少々時間がかかります。後半のコースが検出されるまでお待ちください。

10.1.6 ハザード画面が表示されない

- プレイ中のコースおよびホール番号が合っているか確認してください。
- ハザード位置のデータがないホールの可能性があります。最新のコースデータに更新してください。

10.1.7 フル充電しても動作時間が極端に短い

- 内蔵バッテリーの経年劣化が考えられます。バッテリーの交換は弊社サービスセンターにて有料で承っております。防水性維持のため、お客様自身による交換はなさないようお願いいたします。また、動作時間を伸ばすために、昼休憩中等は「休憩モード」にすることをお勧めいたします。

10.1.8 表示されている距離が違っている

- コースデータを最新版に更新してください。
- 本機での距離表示は、メイン画面と高低差画面での「目安距離」を除き、現在地からグリーンまでの水平直線距離となります。そのためドッグレッグのコースや高低差のあるコース等では距離が短く表示されることがあります。
- GPS 衛星からの電波を受ける環境 (山、樹木、高電圧線等) によっては測定距離が安定しなかったり、異なる場合がございます。この場合一度 GPS キャディモードを終了して、GPS 捕捉をする場所や時間を変えてから、再度 GPS キャディモードをお試しください。

10.1.9 スマートフォンアプリ「GREENON」と Bluetooth 接続ができない

- iOS の場合：スマートフォン本体の設定画面から、スマートフォンアプリ「GREENON」の Bluetooth アクセス許可をご確認の上、オフの場合はオンにしてください。
- Android の場合：スマートフォン本体の設定画面から、スマートフォン本体とスマートフォンアプリ「GREENON」の位置情報許可をご確認の上、それぞれオンにしてください。
 - － Android12 以降の場合は「付近のデバイス」の許可も必要です。
- 上記の点について確認しても接続できない場合は、スマートフォンアプリ「GREENON」のメニュー画面から「マニュアル」および「ヘルプ」も御覧ください。

10.1.10 省電力が機能しない、グリーン方向が違う、コンパスが狂っている

- コンパス較正を行ってください。

10.2 お問い合わせ

お問い合わせは GREENON 公式サイトへ



https://greenon.jp/s/gs601_info の「お問い合わせ」からお問い合わせください。

グリーンオン (株) 〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 6-8 PMO 日本橋大伝馬町 9F



10.3 製品仕様

寸法	約Φ 47 × 13.5mm
腕周り	150～240mm
重量	約 50g
ディスプレイ	1.43 インチ AMOLED(有機 EL) タッチスクリーン
バッテリー	充電式リチウムイオン電池
連続使用時間	最大約 10 時間 (GPS モードで画面表示のオンオフ比が約 1 : 3 の場合)
外部有線インターフェース	充電用 USB ケーブル
外部無線インターフェース	Bluetooth 5.2 Low Energy
防水性能	3 気圧
測位方式	L1C/A (みちびき／GPS)、L1S (みちびき)
使用温度範囲	-10 °C～+60 °C (充電時は 0 °C～+45 °C)